

【参考資料①】

第3次菊池市総合計画後期基本計画策定のための
市民アンケート調査 報告書

令和6年12月

菊池市 政策企画部 市長公室

I．調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、まちづくりの方向を示す総合的な指針である「第3次菊池市総合計画後期基本計画」を策定するにあたり、住民の皆さまの意見を反映すべく、まちの現状に対してどのように感じているか、またこれからのまちづくりに関してどのように考えているのかを把握するために実施。

2. 調査の方法

調査地域	菊池市全域
調査対象者	菊池市在住の18歳以上の方
調査期間	2024年8月21日（水）～2024年9月4日（水）
調査方法	郵送による発送・回収、インターネット調査の併用
調査項目	資料編 68～77 ページへ調査票掲載

【全体の配布数と有効回答数・回収率】

配布数 (A)	有効回答数 (B)	回収率 $\frac{(B)}{(A)}$
3,000	1,297	43.2%

【年代別の配布数と有効回答数・回収率】

年代	20代以下	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
配布数	500	500	500	500	500	500	—
回収数	122	158	195	220	304	295	3
回収率	24.4%	31.6%	39.0%	44.0%	60.8%	59.0%	—

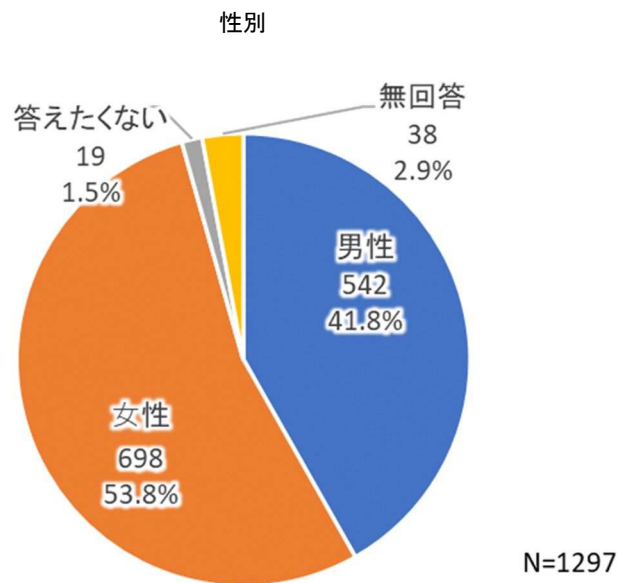
Ⅱ. 調査結果

Ⅱ．調査結果

1．回答者の属性について

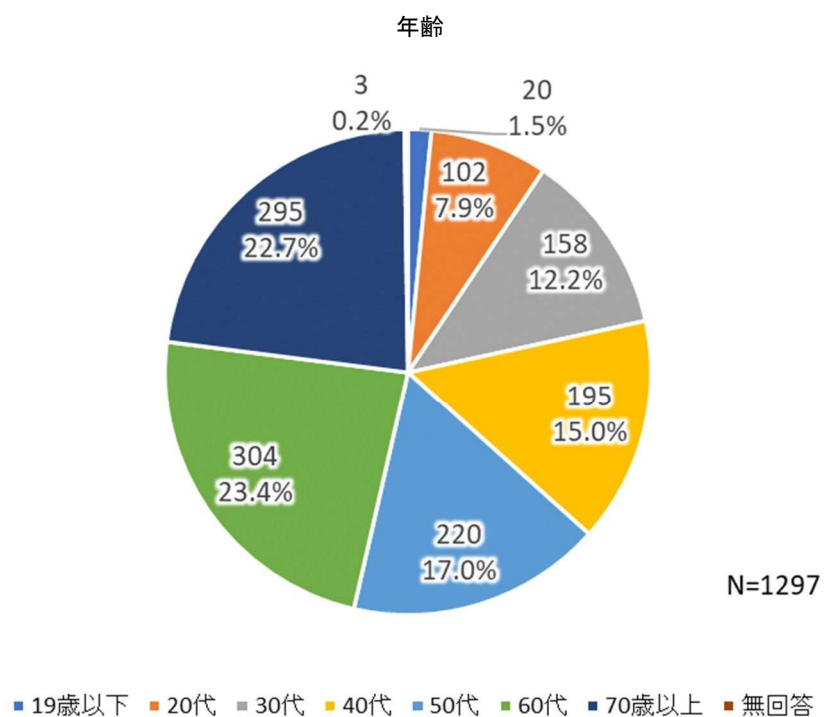
(1) 性別

回答者の性別をみると、「男性」が41.8%、「女性」が53.8%であった。



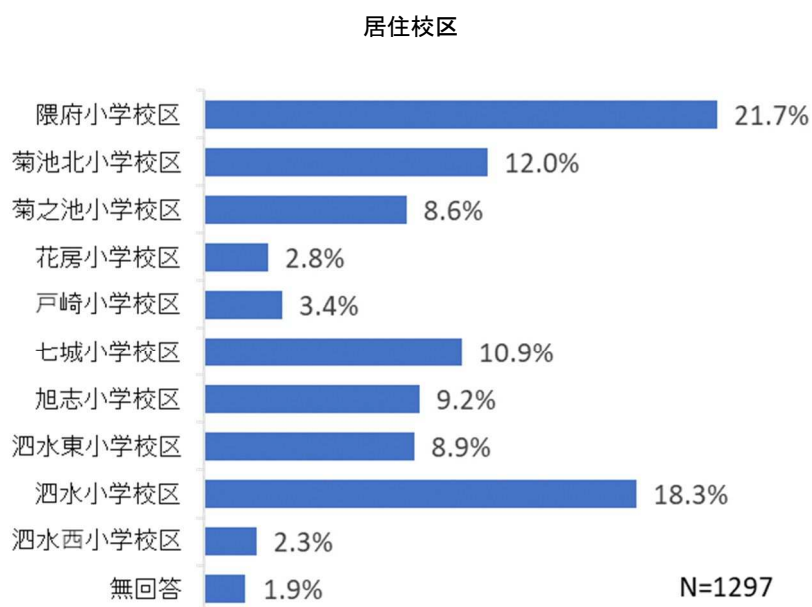
(2) 年齢

回答者の年齢についてみると、「60代」が23.4%、次いで「70歳以上」が22.7%、「50代」が17.0%となっている。



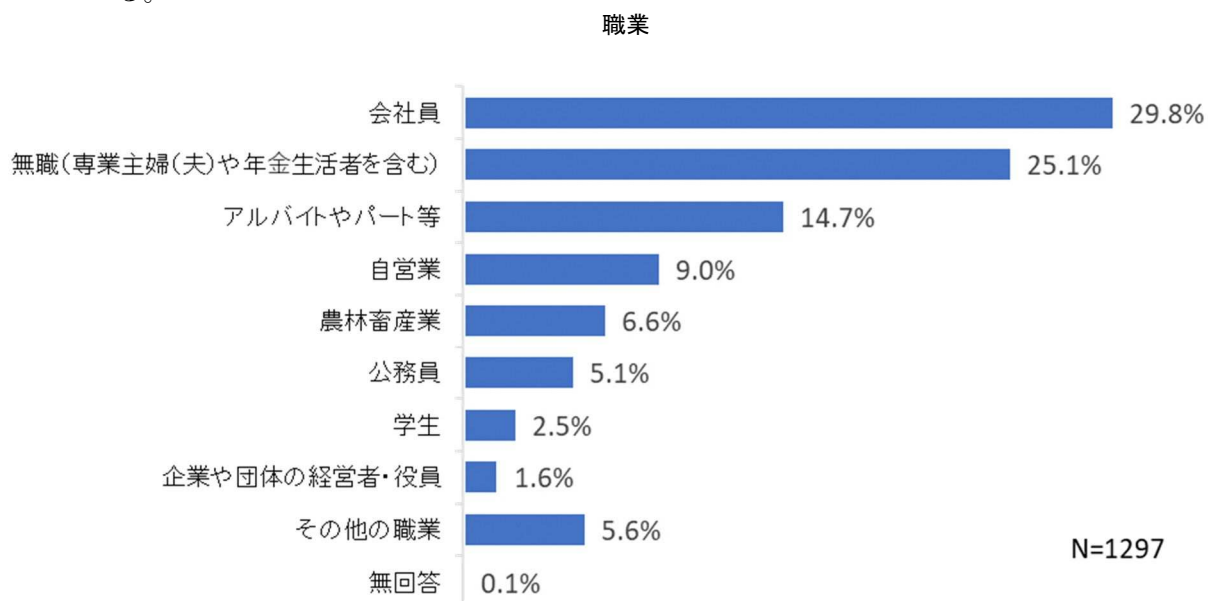
(3) 居住校区

回答者の居住校区をみると、「隈府小学校区」が21.7%と最も多く、次いで「泗水小学校区」が18.3%、「菊池北小学校区」が12.0%となっている。



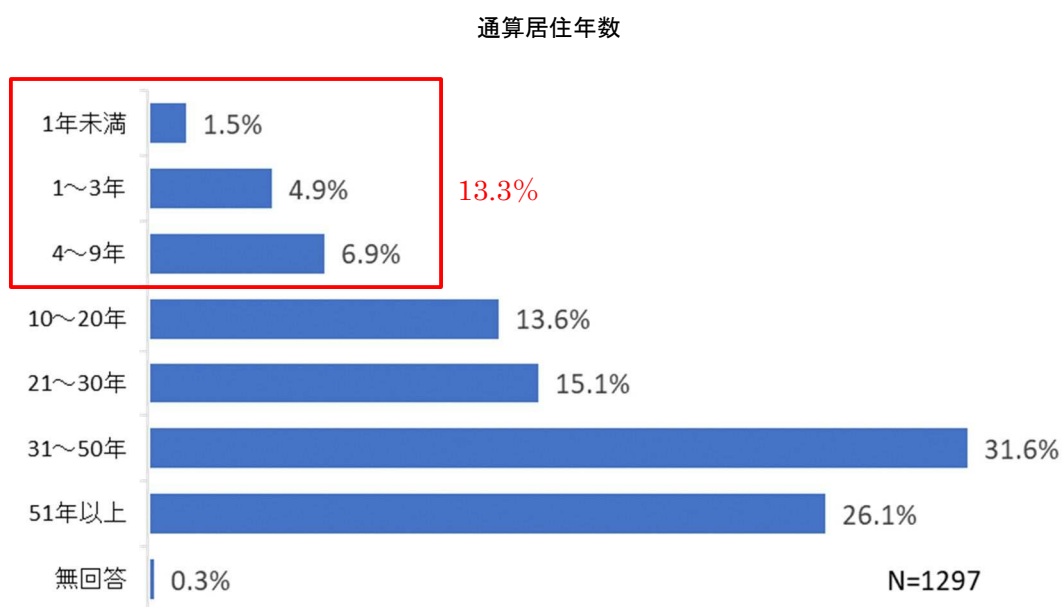
(4) 職業

回答者の職業についてみると、「会社員」が29.8%と最も多く、次いで「無職（専業主婦（夫）や年金生活者を含む）」が25.1%、「アルバイトやパート等」が14.7%となっている。



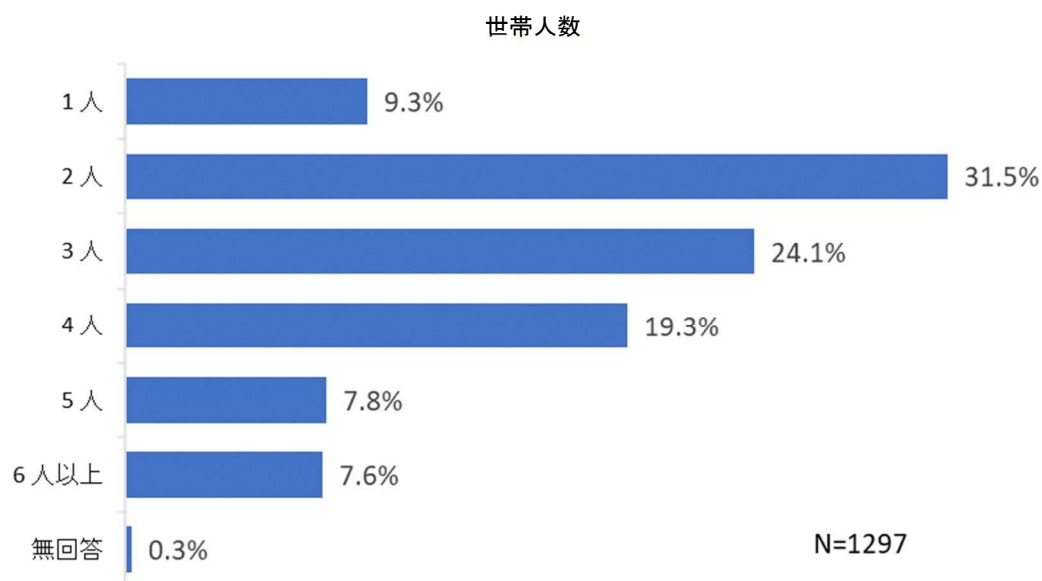
(5) 通算居住年数

菊池市への通算居住年数をみると、最も多いのが「31～50年」で31.6%を占める。菊池市に出生し、定住している市民が大半である一方で、10年未満が13.3%となっており、10年以内に市内に転入してきた市民は1割程度であることが分かる。



(6) 世帯人数

回答者の世帯人数をみると、「2人」が最も多く31.5%となっており、次いで「3人」の24.1%、「4人」の19.3%となっている。



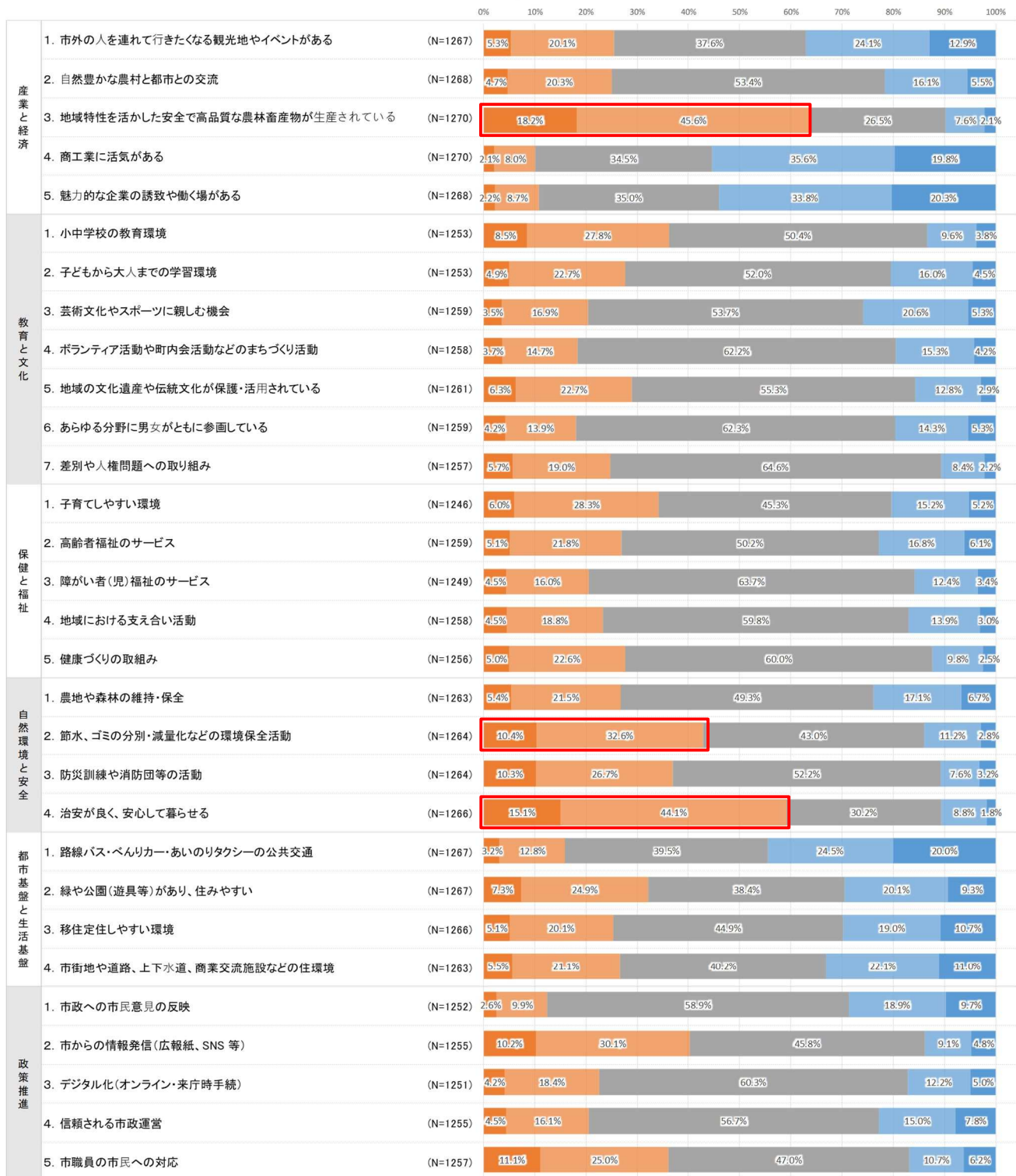
2. 市民生活やまちづくりに関する満足度、重要度について

(1) 市民生活やまちづくりに関する満足度（全体）

市民生活やまちづくりに関する満足度※をみると、「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」が63.8%と最も高く、次いで「治安が良く、安心して暮らせる」が59.2%、「節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動」が43.0%となっている。

※満足度は、各項目に対して「満足」「まあ満足」と答えた人の割合より算出。以下同様。

市民生活やまちづくりに関する満足度（〇は1つ）



（２）市民生活やまちづくりに関する満足度（地域別）

市民生活やまちづくりに関する項目の満足度について地域別にみると、4地域全てで「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」の満足度が最も高い。また、菊池地域と旭志地域では「商工業に活気がある」、七城地域では「魅力的な企業の誘致や働く場がある」、泗水地域では「市政への市民意見の反映」が最も低くなっている。

【高】満足度…(満足+やや満足)		菊池地域 (N=629)	七城地域 (N=142)	旭志地域 (N=119)	泗水地域 (N=383)
産業と経済	1. 市外の人を連れて行きたくなる観光地やイベントがある	26.1%	27.5%	16.2%	25.3%
	2. 自然豊かな農村と都市との交流	22.4%	28.1%	21.7%	28.6%
	3. 地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている	61.6%	72.7%	66.4%	63.7%
	4. 商工業に活気がある	9.3%	13.6%	4.3%	11.7%
	5. 魅力的な企業の誘致や働く場がある	10.4%	12.1%	12.4%	10.6%
教育と文化	1. 小中学校の教育環境	34.5%	41.0%	39.6%	36.9%
	2. 子どもから大人までの学習環境	28.5%	33.8%	23.0%	25.7%
	3. 芸術文化やスポーツに親しむ機会	19.8%	20.9%	19.6%	21.8%
	4. ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動	17.4%	22.5%	22.1%	17.5%
	5. 地域の文化遺産や伝統文化が保護・活用されている	30.7%	30.2%	24.8%	27.5%
	6. あらゆる分野に男女がともに参画している	18.3%	25.2%	14.0%	16.8%
	7. 差別や人権問題への取り組み	25.2%	25.5%	29.8%	22.4%
保健と福祉	1. 子育てしやすい環境	34.6%	40.0%	34.2%	31.7%
	2. 高齢者福祉のサービス	26.6%	27.0%	28.9%	27.1%
	3. 障がい者(児)福祉のサービス	22.3%	18.0%	21.2%	18.6%
	4. 地域における支え合い活動	21.3%	27.1%	33.3%	22.2%
	5. 健康づくりの取組み	28.2%	28.1%	28.1%	26.6%
自然環境と安全	1. 農地や森林の維持・保全	24.2%	30.7%	27.6%	28.5%
	2. 節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動	43.6%	42.9%	44.3%	40.5%
	3. 防災訓練や消防団等の活動	36.6%	37.1%	38.8%	37.5%
	4. 治安が良く、安心して暮らせる	59.4%	64.3%	63.8%	54.6%
都市基盤と生活	1. 路線バス・べんりカー・あいのりタクシーの公共交通	20.4%	12.9%	6.0%	12.2%
	2. 緑や公園(遊具等)があり、住みやすい	36.2%	43.6%	16.5%	25.9%
	3. 移住定住しやすい環境	26.1%	22.1%	13.8%	28.2%
	4. 市街地や道路、上下水道、商業交流施設などの住環境	26.9%	27.1%	19.0%	27.6%
政策推進	1. 市政への市民意見の反映	12.4%	18.7%	9.6%	10.5%
	2. 市からの情報発信(広報紙、SNS等)	44.0%	39.1%	43.5%	34.2%
	3. デジタル化(オンライン・来庁時手続)	25.2%	24.5%	19.3%	18.5%
	4. 信頼される市政運営	21.1%	23.0%	17.5%	19.0%
	5. 市職員の市民への対応	37.9%	33.1%	35.7%	33.2%

(3) 市民生活やまちづくりに関する満足度（年代別）

市民生活やまちづくりに関する項目の満足度について年代別にみると、60代、70歳以上では「治安が良く、安心して暮らせる」が最も高く、それ以外の世代では、「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」が最も高くなっている。また、19歳以下、40代、50代、70歳以上の世代では「商工業に活気がある」の満足度が最も低くなっており、20代、30代、60代の世代では「魅力的な企業の誘致や働く場がある」が最も低くなっている。

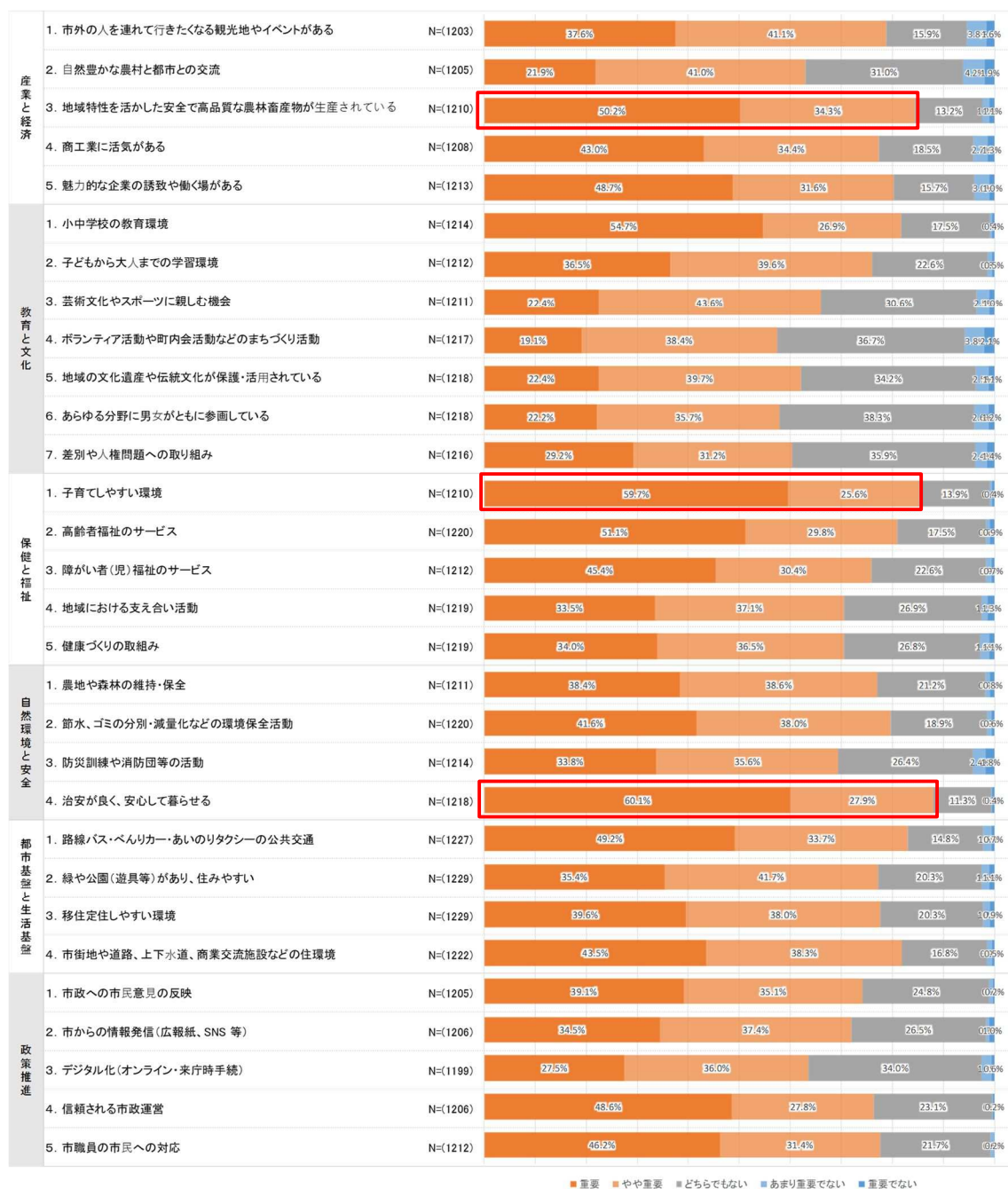
【高】満足度…(満足+やや満足)		19歳以下 (N=20)	20代 (N=102)	30代 (N=158)	40代 (N=195)	50代 (N=220)	60代 (N=304)	70歳以上 (N=295)
産業と経済	1. 市外の人を連れて行きたくなる観光地やイベントがある	20.0%	35.4%	33.8%	24.5%	23.4%	20.7%	24.7%
	2. 自然豊かな農村と都市との交流	40.0%	42.4%	35.7%	28.4%	25.1%	16.4%	18.4%
	3. 地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている	75.0%	78.8%	70.1%	59.1%	64.8%	57.3%	63.1%
	4. 商工業に活気がある	0.0%	25.5%	17.8%	7.2%	7.9%	8.7%	6.7%
	5. 魅力的な企業の誘致や働く場がある	5.0%	19.2%	10.8%	10.3%	13.0%	8.0%	10.4%
教育と文化	1. 小中学校の教育環境	65.0%	43.0%	40.1%	35.4%	26.7%	31.5%	43.0%
	2. 子どもから大人までの学習環境	25.0%	46.0%	29.9%	26.0%	19.4%	23.5%	32.1%
	3. 芸術文化やスポーツに親しむ機会	40.0%	38.4%	24.2%	16.6%	17.1%	15.1%	21.6%
	4. ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動	20.0%	32.3%	23.6%	17.1%	18.0%	11.3%	19.1%
	5. 地域の文化遺産や伝統文化が保護・活用されている	55.0%	44.0%	40.1%	27.5%	32.3%	22.5%	21.2%
	6. あらゆる分野に男女がともに参画している	25.0%	32.0%	22.3%	15.5%	18.0%	15.1%	15.5%
	7. 差別や人権問題への取り組み	42.1%	37.0%	28.7%	27.1%	22.0%	19.3%	23.4%
保健と福祉	1. 子育てしやすい環境	20.0%	37.6%	42.7%	37.0%	28.7%	29.6%	37.2%
	2. 高齢者福祉のサービス	25.0%	32.7%	24.2%	24.5%	18.9%	25.6%	36.2%
	3. 障がい者(児)福祉のサービス	15.0%	28.7%	22.3%	19.8%	12.4%	17.7%	27.2%
	4. 地域における支え合い活動	25.0%	36.6%	28.4%	18.2%	15.7%	18.4%	30.4%
	5. 健康づくりの取り組み	25.0%	44.6%	31.4%	18.2%	19.9%	25.3%	34.9%
自然環境と安全	1. 農地や森林の維持・保全	40.0%	48.5%	32.3%	25.1%	26.7%	21.2%	22.5%
	2. 節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動	45.0%	58.4%	40.5%	29.8%	35.2%	44.8%	52.2%
	3. 防災訓練や消防団等の活動	65.0%	51.5%	37.6%	31.9%	26.7%	34.7%	43.9%
	4. 治安が良く、安心して暮らせる	65.0%	67.3%	62.0%	50.3%	49.8%	58.1%	68.7%
都市基盤と生活	1. 路線バス・べりりカー・あいのりタクシーの公共交通	10.0%	24.8%	25.3%	10.9%	11.1%	13.8%	17.3%
	2. 緑や公園(遊具等)があり、住みやすい	45.0%	50.5%	38.2%	29.5%	33.3%	25.9%	28.9%
	3. 移住定住しやすい環境	40.0%	36.6%	35.0%	21.2%	23.0%	18.9%	26.3%
	4. 市街地や道路、上下水道、商業交流施設などの住環境	40.0%	46.5%	31.2%	22.3%	21.2%	21.4%	29.2%
政策推進	1. 市政への市民意見の反映	25.0%	25.7%	15.3%	8.4%	10.6%	9.6%	12.6%
	2. 市からの情報発信(広報紙、SNS等)	55.0%	45.5%	41.4%	31.9%	39.6%	37.6%	46.5%
	3. デジタル化(オンライン・来庁手続)	45.0%	39.6%	29.9%	23.6%	18.3%	19.0%	16.5%
	4. 信頼される市政運営	40.0%	34.7%	20.5%	14.1%	18.3%	19.0%	22.1%
	5. 市職員の市民への対応	50.0%	43.6%	37.8%	31.4%	33.9%	32.2%	40.7%

(4) 市民生活やまちづくりに関する今後の重要度（全体）

市民生活やまちづくりに関する項目の今後の重要度※についてみると、「治安が良く、安心して暮らせる」が88.0%と最も高く、次いで「子育てしやすい環境」が85.3%、「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」が84.5%となっている。

※重要度は、各項目に対して「重要」「やや重要」と答えた人の割合より算出。以下同様。

市民生活やまちづくりに関する今後の重要度（〇は1つ）



(5) 市民生活やまちづくりに関する重要度（地域別）

市民生活やまちづくりに関する項目の今後の重要度について地域別にみると、七城地域で「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」が最も高く、他の地域では「治安が良く安心して暮らせる」が最も高くなっている。また、菊池地域では「ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動」の重要度が最も低く、七城地域では「節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動」、旭志地域では「地域の文化遺産や伝統文化が保護・活用されている」、泗水地域では「あらゆる分野に男女がともに参画している」が最も低くなっている。

【高】重要度…(重要+やや重要)		菊池地域 (N=629)	七城地域 (N=142)	旭志地域 (N=119)	泗水地域 (N=383)
産業と経済	1. 市外の人を連れて行きたくなる観光地やイベントがある	79.8%	82.9%	77.1%	76.3%
	2. 自然豊かな農村と都市との交流	63.3%	61.1%	59.8%	64.4%
	3. 地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている	83.1%	93.2%	85.8%	84.0%
	4. 商工業に活気がある	76.4%	86.4%	81.9%	74.9%
	5. 魅力的な企業の誘致や働く場がある	81.2%	82.1%	82.7%	78.2%
教育と文化	1. 小中学校の教育環境	79.8%	89.7%	82.1%	81.4%
	2. 子どもから大人までの学習環境	76.1%	79.3%	72.9%	76.0%
	3. 芸術文化やスポーツに親しむ機会	66.0%	67.9%	65.4%	65.5%
	4. ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動	56.9%	64.0%	63.0%	54.0%
	5. 地域の文化遺産や伝統文化が保護・活用されている	64.9%	61.0%	57.0%	59.2%
	6. あらゆる分野に男女がともに参画している	59.3%	61.8%	62.0%	53.3%
	7. 差別や人権問題への取り組み	61.6%	63.2%	62.0%	56.7%
保健と福祉	1. 子育てしやすい環境	84.1%	90.2%	86.0%	86.5%
	2. 高齢者福祉のサービス	81.1%	85.7%	80.6%	79.4%
	3. 障がい者(児)福祉のサービス	75.5%	77.4%	76.6%	75.7%
	4. 地域における支え合い活動	68.6%	72.4%	76.9%	71.3%
	5. 健康づくりの取組み	71.3%	71.2%	67.6%	69.7%
自然環境と安全	1. 農地や森林の維持・保全	74.6%	78.8%	84.7%	77.7%
	2. 節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動	57.3%	54.1%	60.0%	56.2%
	3. 防災訓練や消防団等の活動	69.3%	71.6%	67.3%	69.2%
	4. 治安が良く、安心して暮らせる	87.3%	91.8%	88.2%	87.7%
都市基盤と生活	1. 路線バス・べりりカー・あいのりタクシーの公共交通	82.1%	85.6%	82.0%	86.5%
	2. 緑や公園(遊具等)があり、住みやすい	65.4%	64.4%	58.2%	57.5%
	3. 移住定住しやすい環境	77.6%	75.4%	70.0%	83.2%
	4. 市街地や道路、上下水道、商業交流施設などの住環境	81.7%	78.4%	80.0%	85.5%
政策推進	1. 市政への市民意見の反映	72.6%	80.9%	72.0%	74.6%
	2. 市からの情報発信(広報紙、SNS 等)	63.7%	64.0%	68.8%	61.9%
	3. デジタル化(オンライン・来庁時手続)	63.2%	62.5%	59.3%	65.7%
	4. 信頼される市政運営	74.6%	77.2%	79.4%	78.0%
	5. 市職員の市民への対応	77.2%	76.5%	75.2%	79.2%

(6) 市民生活やまちづくりに関する今後の重要度（年代別）

市民生活やまちづくりに関する項目の今後の重要度について年代別にみると、30代で「子育てしやすい環境」、50代で「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」、それ以外の世代で「治安が良く、安心して暮らせる」が最も高くなっている。また、70歳以上では「デジタル化（オンライン・来庁手続き）」、50代と60代で「あらゆる分野に男女がともに参画している」、20代と30代と40代で「ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動」が最も低くなっている。

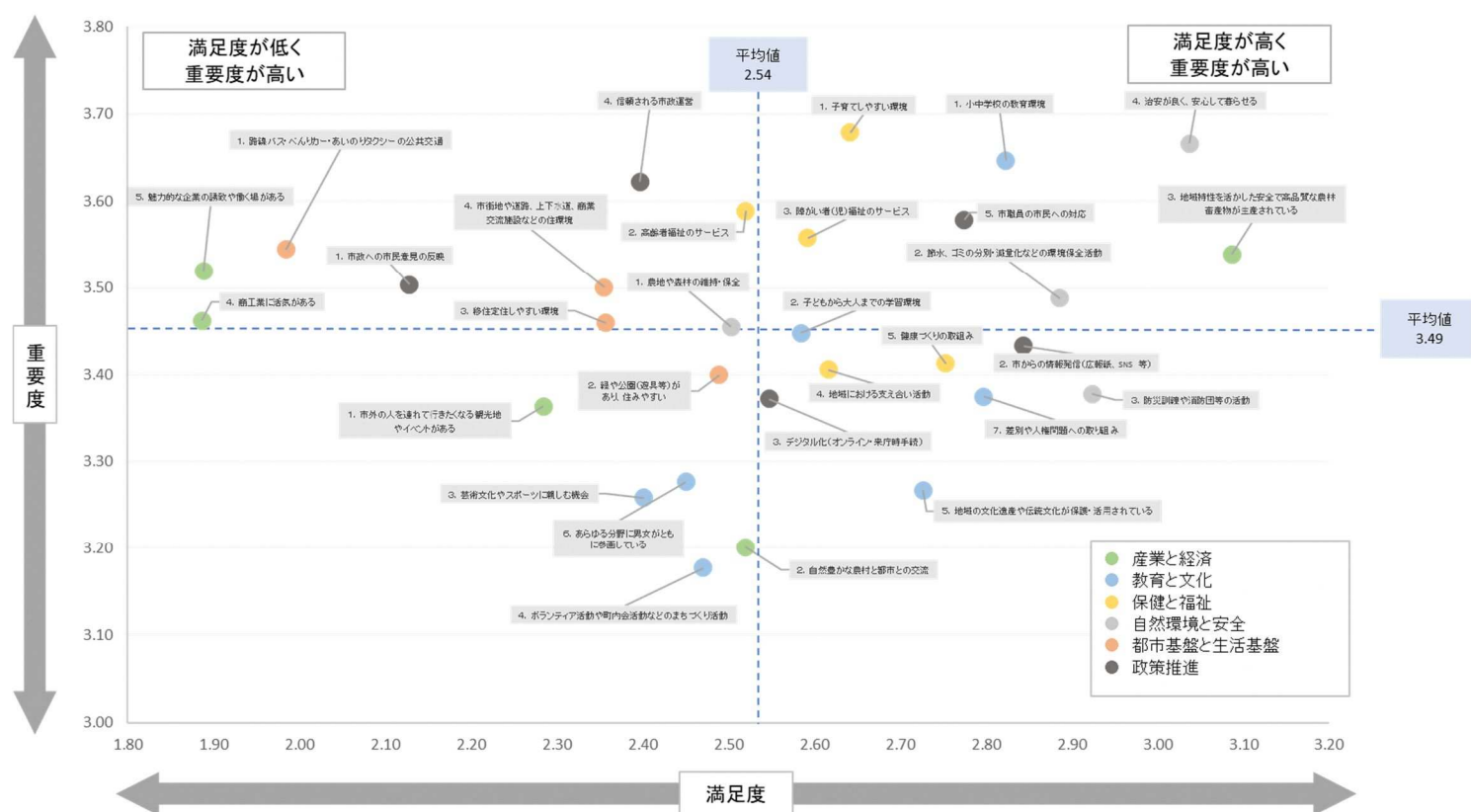
【高】重要度…（重要+やや重要）		19歳以下 (N=20)	20代 (N=102)	30代 (N=158)	40代 (N=195)	50代 (N=220)	60代 (N=304)	70歳以上 (N=295)
産業と経済	1. 市外の人を連れて行きたくなる観光地やイベントがある	70.0%	76.3%	76.8%	79.9%	78.2%	79.9%	79.6%
	2. 自然豊かな農村と都市との交流	70.0%	66.0%	58.1%	61.5%	61.5%	61.9%	67.7%
	3. 地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている	65.0%	83.5%	83.8%	81.0%	84.4%	86.5%	86.9%
	4. 商工業に活気がある	80.0%	78.4%	71.0%	76.6%	79.2%	81.7%	74.7%
	5. 魅力的な企業の誘致や働く場がある	75.0%	78.4%	78.1%	82.3%	81.1%	80.4%	80.4%
教育と文化	1. 小中学校の教育環境	80.0%	82.5%	85.2%	83.4%	75.1%	81.9%	82.7%
	2. 子どもから大人までの学習環境	65.0%	81.4%	79.9%	73.8%	73.2%	74.2%	78.8%
	3. 芸術文化やスポーツに親しむ機会	80.0%	72.9%	65.2%	59.9%	58.5%	66.8%	72.8%
	4. ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動	70.0%	60.8%	49.0%	48.7%	54.1%	61.2%	65.8%
	5. 地域の文化遺産や伝統文化が保護・活用されている	55.0%	63.9%	63.2%	58.0%	59.1%	65.1%	63.6%
	6. あらゆる分野に男女がともに参画している	60.0%	70.1%	54.8%	55.6%	53.8%	55.4%	63.0%
	7. 差別や人権問題への取り組み	60.0%	77.3%	62.6%	60.5%	58.9%	55.4%	59.6%
保健と福祉	1. 子育てしやすい環境	75.0%	85.9%	90.3%	88.1%	80.0%	83.1%	87.8%
	2. 高齢者福祉のサービス	70.0%	72.7%	75.5%	81.2%	80.6%	79.7%	89.6%
	3. 障がい者（児）福祉のサービス	75.0%	72.7%	70.3%	77.8%	71.6%	75.6%	82.9%
	4. 地域における支え合い活動	55.0%	65.7%	66.2%	66.7%	64.6%	75.1%	79.3%
	5. 健康づくりの取組み	55.0%	66.7%	65.6%	65.1%	68.2%	72.0%	80.5%
自然環境と安全	1. 農地や森林の維持・保全	75.0%	77.6%	71.4%	73.4%	74.9%	78.0%	83.8%
	2. 節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動	80.0%	78.6%	71.4%	74.6%	76.6%	81.0%	89.4%
	3. 防災訓練や消防団等の活動	75.0%	74.5%	53.9%	65.0%	63.5%	72.1%	81.2%
	4. 治安が良く、安心して暮らせる	89.5%	90.8%	90.2%	88.6%	82.3%	87.2%	90.5%
都市基盤と生活	1. 路線バス・べりりカー・あいのりタクシーの公共交通	75.0%	81.8%	79.4%	80.5%	84.2%	82.5%	87.5%
	2. 緑や公園（遊具等）があり、住みやすい	60.0%	78.8%	83.1%	79.1%	73.5%	74.2%	79.5%
	3. 移住定住しやすい環境	70.0%	81.8%	87.0%	74.3%	77.1%	75.3%	77.0%
	4. 市街地や道路、上下水道、商業交流施設などの住環境	70.0%	81.8%	83.1%	78.5%	82.4%	83.0%	83.2%
政策推進	1. 市政への市民意見の反映	75.0%	71.1%	71.9%	69.7%	68.9%	77.1%	81.6%
	2. 市からの情報発信（広報紙、SNS等）	65.0%	67.0%	73.2%	68.5%	65.1%	74.7%	79.0%
	3. デジタル化（オンライン・来庁手続き）	65.0%	73.2%	71.7%	60.9%	60.9%	63.9%	58.9%
	4. 信頼される市政運営	60.0%	72.2%	76.5%	73.1%	77.0%	77.4%	80.4%
	5. 市職員の市民への対応	70.0%	79.4%	78.4%	72.6%	76.1%	77.2%	82.7%

(7) 満足度と重要度の相関

満足度が高く重要度が高い項目には、「地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている」「治安が良く、安心して暮らせる」「節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動」などが位置付けられる。

満足度が低く、重要度が高い項目に、「商工業に活気がある」「魅力的な企業の誘致や働く場所がある」「路線バス・べんりカー・あいのりタクシーの公共交通」が位置付けられており、今後力を入れていくべき事項と言える。

市民生活やまちづくりに関する項目の満足度と重要度の相関



※上の図は、各項目の満足度と重要度について、回答者の分布を示したものの。各項目について回答者の満足度（「満足」4点、「やや満足」3点、「やや不満」2点、「不満」1点の4段階）と、重要度（「重要」4点、「やや重要」3点、「あまり重要でない」2点、「重要でない」1点の4段階）を得点化し、回答者の平均値を項目ごとに算出。（満足度、重要度の「どちらでもない」は得点より除外）

(8)【参考】満足度、重要度の2020年前回調査との比較

満足度と重要度の2020年前回調査との比較

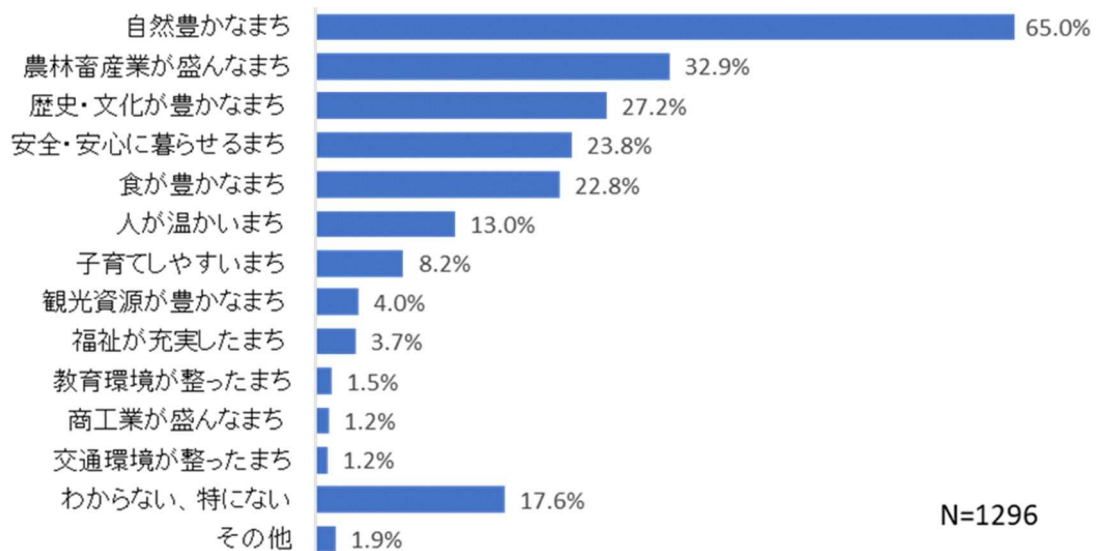
		満足度				重要度			
		2020年 前回調査	2024年 今回調査	差	前回調査比	2020年 前回調査	2024年 今回調査	差	前回調査比
産業と経済	1. 市外の人を連れて行きたくなる観光地やイベントがある	29.4%	25.4%	-4.0pt	↘	79.6%	78.7%	-0.9pt	↘
	2. 自然豊かな農村と都市との交流	23.4%	25.0%	1.6pt	↗	63.0%	62.9%	-0.1pt	↘
	3. 地域特性を活かした安全で高品質な農林畜産物が生産されている	64.3%	63.8%	-0.5pt	↘	83.2%	84.5%	1.3pt	↗
	4. 商工業に活気がある	8.1%	10.2%	2.1pt	↗	78.6%	77.4%	-1.2pt	↘
	5. 魅力的な企業の誘致や働く場がある	7.5%	10.9%	3.4pt	↗	82.3%	80.3%	-2.0pt	↘
教育と文化	1. 小中学校の教育環境	36.0%	36.2%	0.2pt	↗	81.4%	81.6%	0.2pt	↗
	2. 子どもから大人までの学習環境	25.4%	27.6%	2.2pt	↗	73.9%	76.1%	2.2pt	↗
	3. 芸術文化やスポーツに親しむ機会	17.8%	20.4%	2.6pt	↗	64.6%	66.0%	1.4pt	↗
	4. ボランティア活動や町内会活動などのまちづくり活動	18.9%	18.4%	-0.5pt	↘	57.0%	57.4%	0.4pt	↗
	5. 地域の文化遺産や伝統文化が保護・活用されている	29.0%	29.0%	0.0pt	↔	63.4%	62.2%	-1.2pt	↘
	6. あらゆる分野に男女がともに参画している	16.1%	18.1%	2.0pt	↗	56.3%	57.9%	1.6pt	↗
	7. 差別や人権問題への取り組み	25.0%	24.7%	-0.3pt	↘	59.2%	60.4%	1.2pt	↗
保健と福祉	1. 子育てしやすい環境	38.3%	34.3%	-4.0pt	↘	84.2%	85.3%	1.1pt	↗
	2. 高齢者福祉のサービス	29.4%	26.9%	-2.5pt	↘	81.4%	80.9%	-0.5pt	↘
	3. 障がい者(児)福祉のサービス	21.6%	20.5%	-1.1pt	↘	75.5%	75.8%	0.3pt	↗
	4. 地域における支え合い活動	22.9%	23.3%	0.4pt	↗	71.1%	70.5%	-0.6pt	↘
	5. 健康づくりの取組み	27.6%	27.6%	0.0pt	→	70.1%	70.5%	0.4pt	↗
自然環境と安全	1. 農地や森林の維持・保全	26.9%	26.8%	-0.1pt	↘	72.5%	77.0%	4.5pt	↗
	2. 節水、ゴミの分別・減量化などの環境保全活動	42.2%	43.0%	0.8pt	↗	78.0%	79.7%	1.7pt	↗
	3. 防災訓練や消防団等の活動	35.2%	37.0%	1.8pt	↗	66.0%	69.4%	3.4pt	↗
	4. 治安が良く、安心して暮らせる	59.0%	59.2%	0.2pt	↗	83.6%	88.0%	4.4pt	↗
都市基盤と生活基盤	1. 路線バス・ベンリカー・あいのりタクシーの公共交通	16.8%	15.9%	-0.9pt	↘	79.7%	83.0%	3.3pt	↗
	2. 緑や公園(遊具等)があり、住みやすい	34.6%	32.2%	-2.4pt	↘	77.0%	77.1%	0.1pt	↗
	3. 移住定住しやすい環境	23.9%	25.3%	1.4pt	↗	72.5%	77.6%	5.1pt	↗
	4. 市街地や道路、上下水道、商業交流施設などの住環境	24.9%	26.7%	1.8pt	↗	78.4%	81.8%	3.4pt	↗
政策推進	1. 市政への市民意見の反映	12.4%	12.5%	0.1pt	↗	73.8%	74.2%	0.4pt	↗
	2. 市からの情報発信(広報紙、SNS等)	41.0%	40.3%	-0.7pt	↘	72.5%	71.9%	-0.6pt	↘
	3. デジタル化(オンライン・来庁時手続)	-	22.5%	-	-	-	63.6%	-	-
	4. 信頼される市政運営	19.7%	20.6%	0.9pt	↗	76.2%	76.4%	0.2pt	↗
	5. 市職員の市民への対応	30.5%	36.1%	5.6pt	↗	76.1%	77.6%	1.5pt	↗

3. 菊池市のイメージと未来像について

(1) 菊池市のイメージについて（全体）

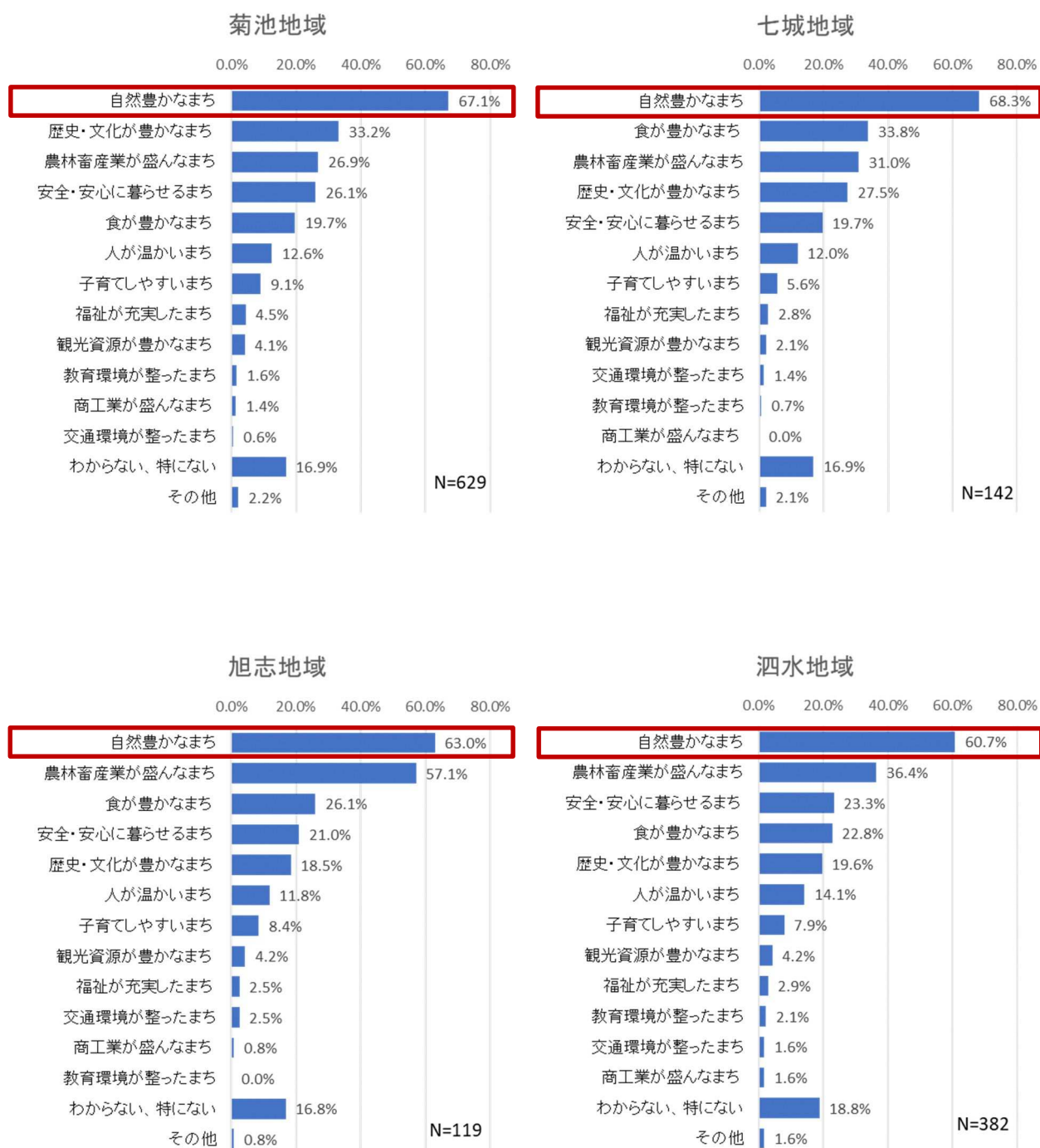
菊池市のイメージについてみると、「自然豊かなまち」が 65.0%と最も高く、次いで「農林畜産物が盛んなまち」が 32.9%、「歴史・文化が豊かなまち」が 27.2%となっている。

菊池市について、どのようなイメージを持っているか（〇は3つまで）



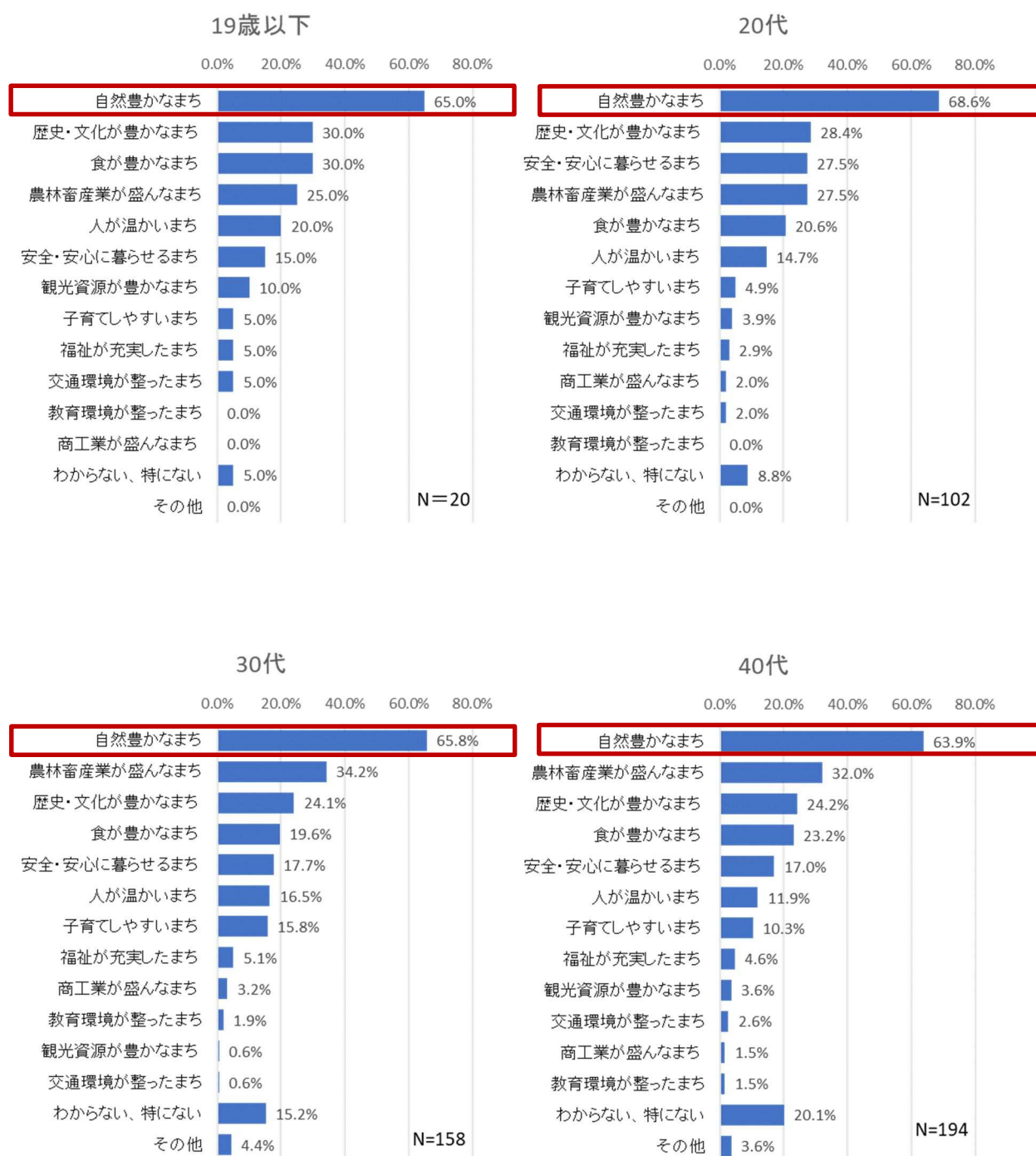
(2) 菊池市のイメージ（地域別）

菊池市のイメージを地域別でみると、いずれの地域でも「自然豊かなまち」が最も高くなっている。

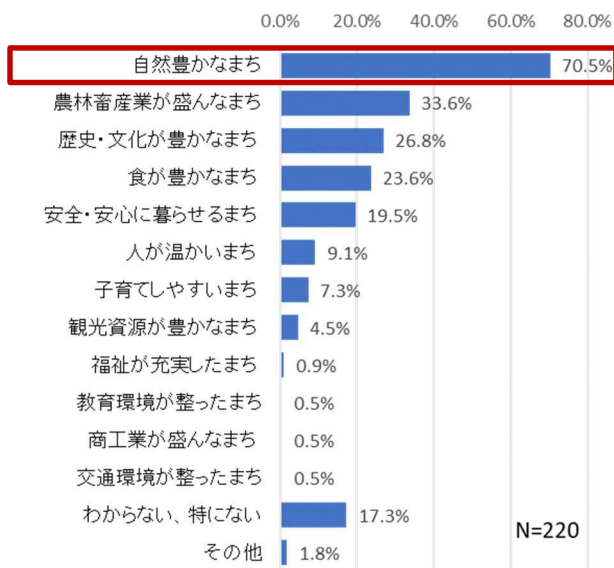


(3) 菊池市のイメージ（年代別）

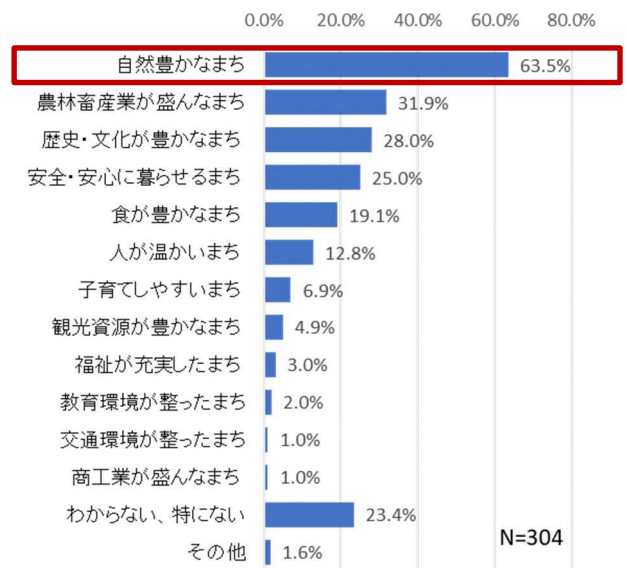
菊池市のイメージを年代別でみると、いずれの年代でも「自然豊かなまち」が最も高くなっている。



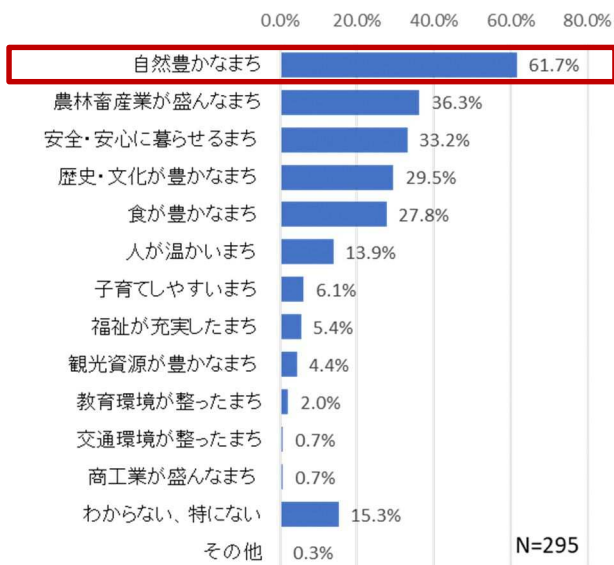
50代



60代



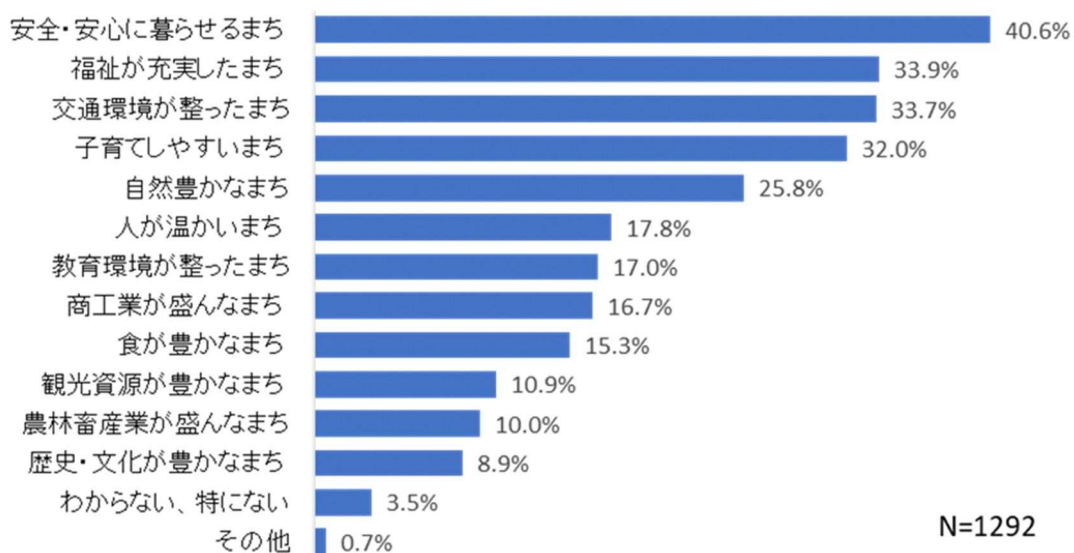
70歳以上



（４）菊池市の未来像（全体）

市民が求める菊池市の将来像は、「安全・安心に暮らせるまち」が 40.6%、次いで「福祉が充実したまち」の 33.9%、「交通環境がまち」が 33.7%となっている。

今後の菊池市を、どのようなまちにしたいか（〇は３つまで）

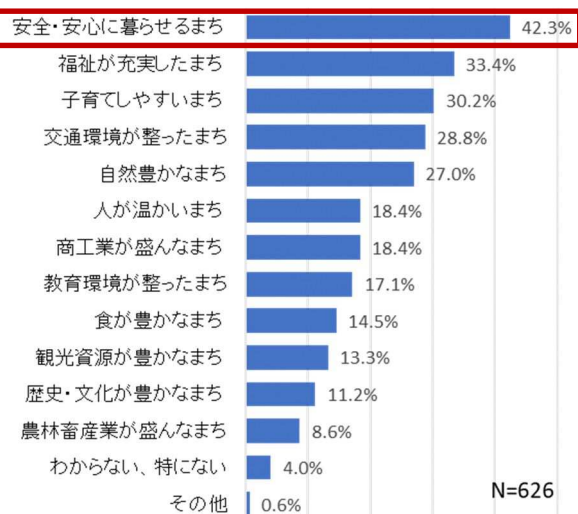


(5) 菊池市の未来像（地域別）

市民が求める菊池市の未来像を地域別でみると、菊池地域と泗水地域では「安心・安全に暮らせるまち」が、七城地域が「交通環境が整ったまち」、旭志地域では「福祉が充実したまち」の割合が最も高くなっている。

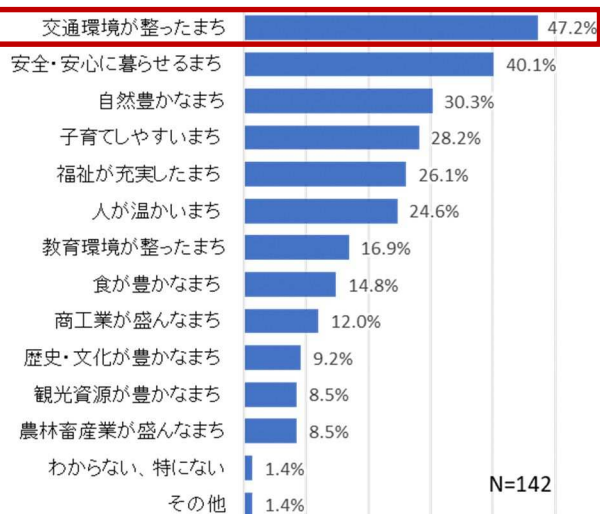
菊池地域

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0%



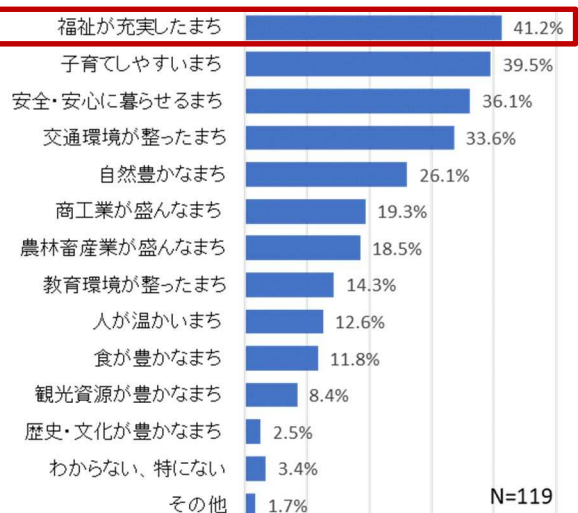
七城地域

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0%



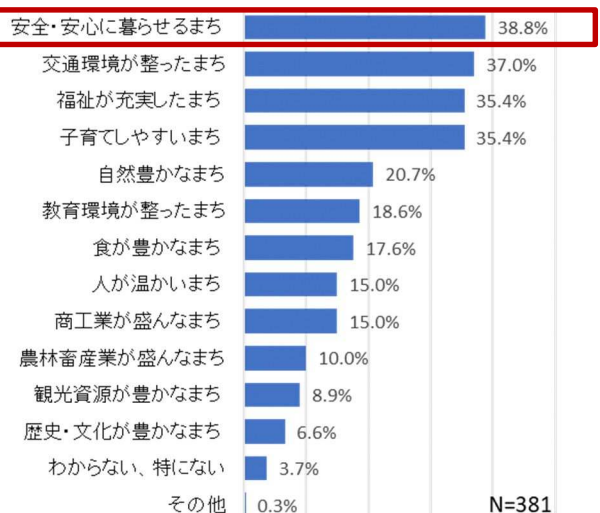
旭志地域

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0%



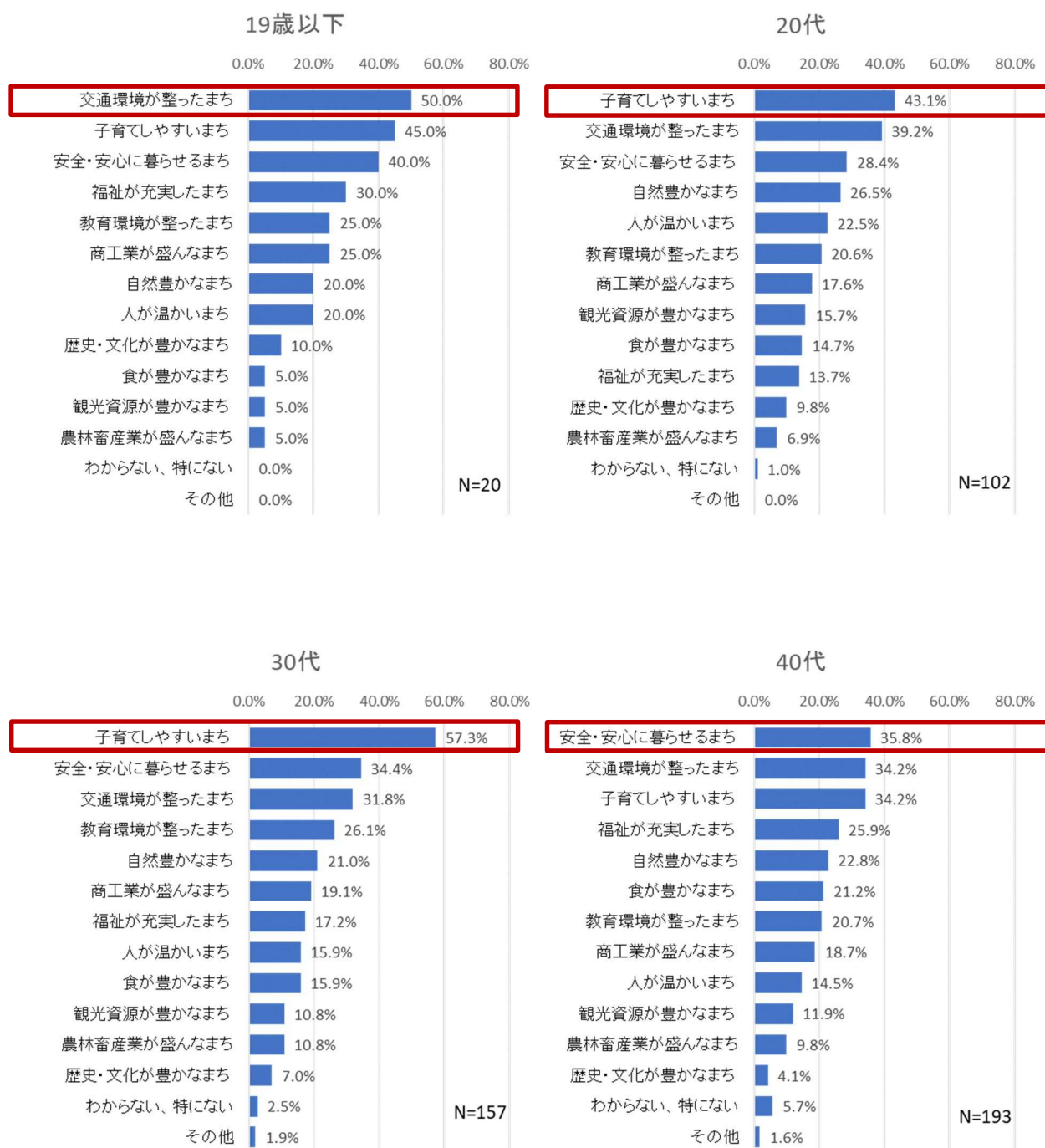
泗水地域

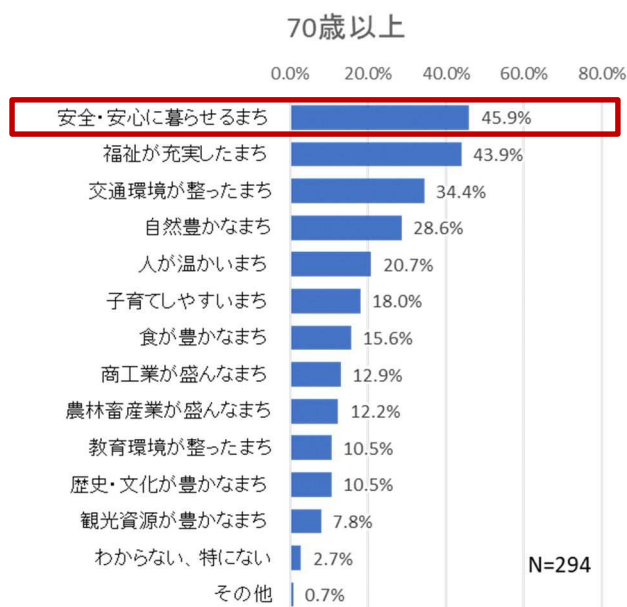
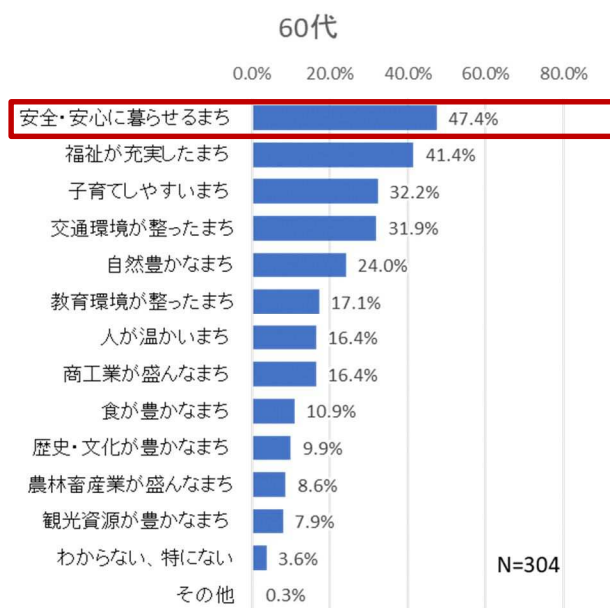
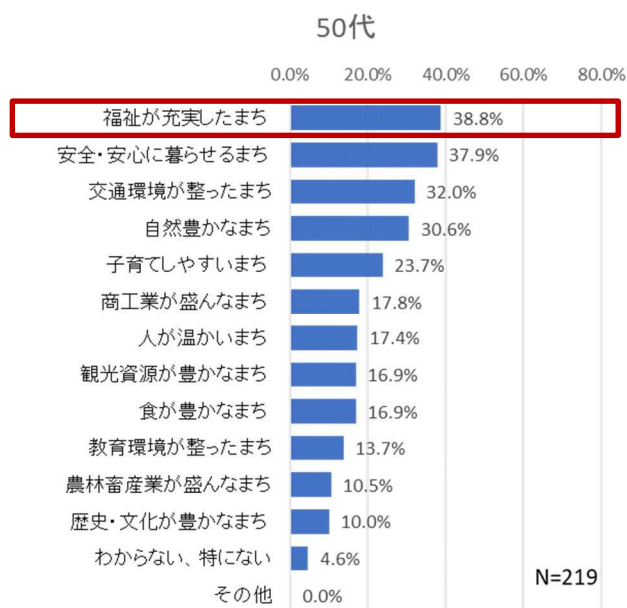
0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0%



（６）菊池市の未来像（年代別）

市民が求める菊池市の未来像を年代別でみると、20代、30代では「子育てしやすいまち」、40代、60代、70歳以上の世代では「安全・安心に暮らせるまち」、50代では「福祉が充実したまち」が最も高くなっている。「福祉が充実したまち」は年代が上がるにつれて高くなる傾向にある。

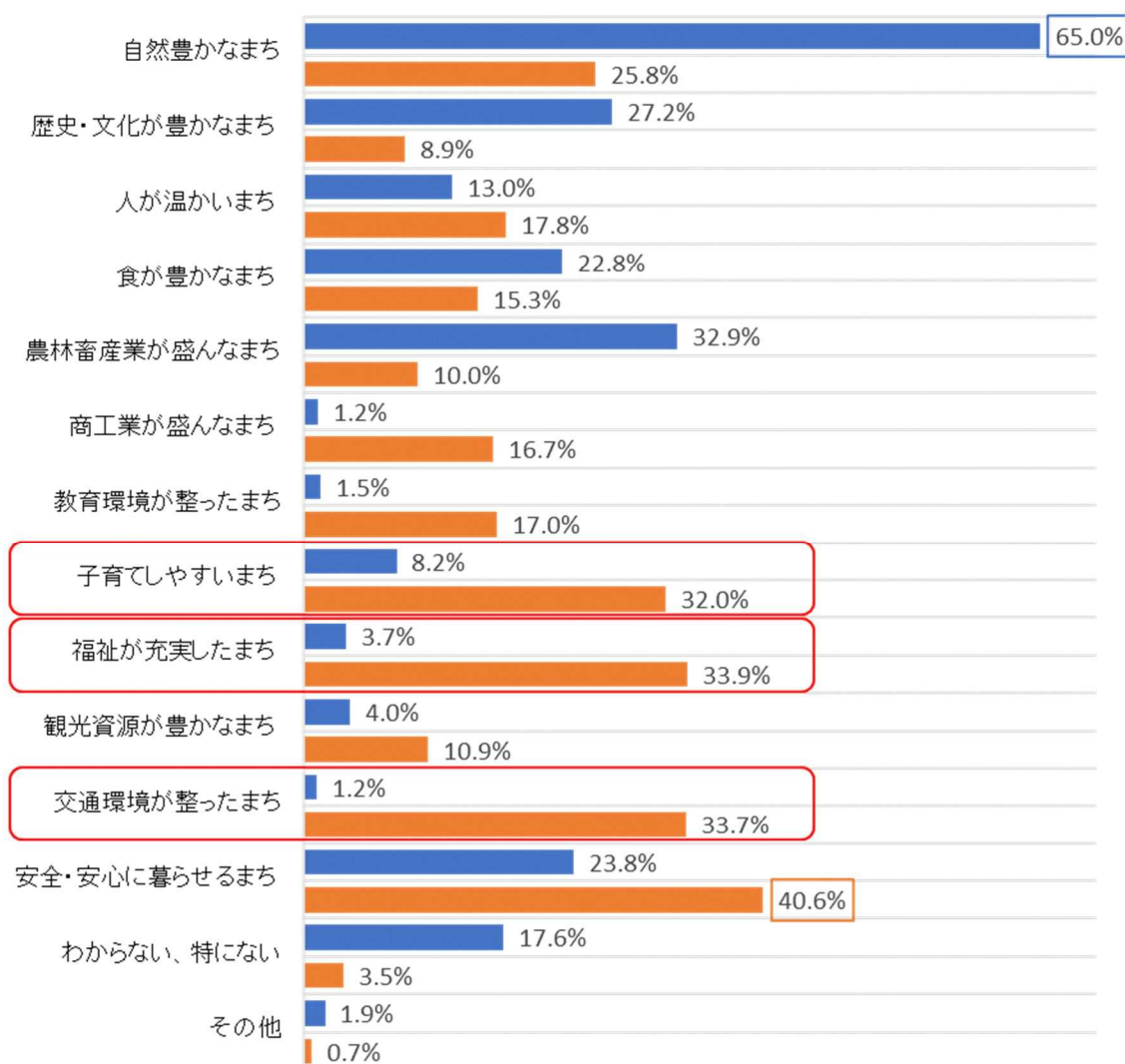




(7) 菊池市のイメージと市民が求める将来像の比較

菊池市のイメージと市民が求める将来像を比較してみると、「交通環境が整ったまち」と「福祉が充実したまち」、「子育てしやすいまち」で 20pt 以上の差がでている。

菊池市のイメージと市民が求める将来像の比較

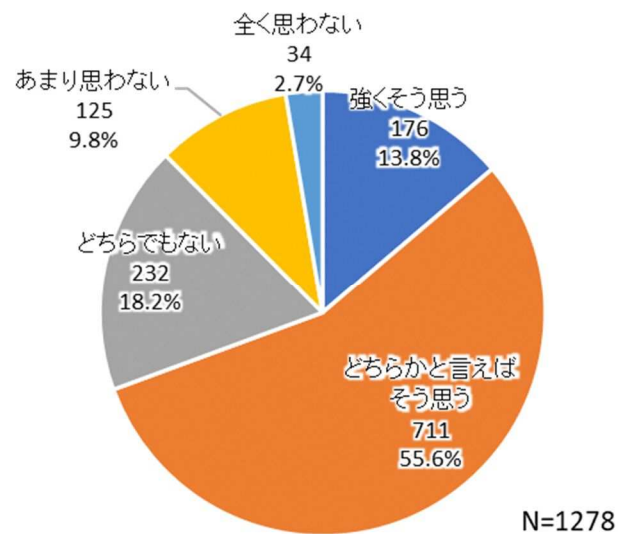


4. 幸福度について

(1) 幸福度について (全体)

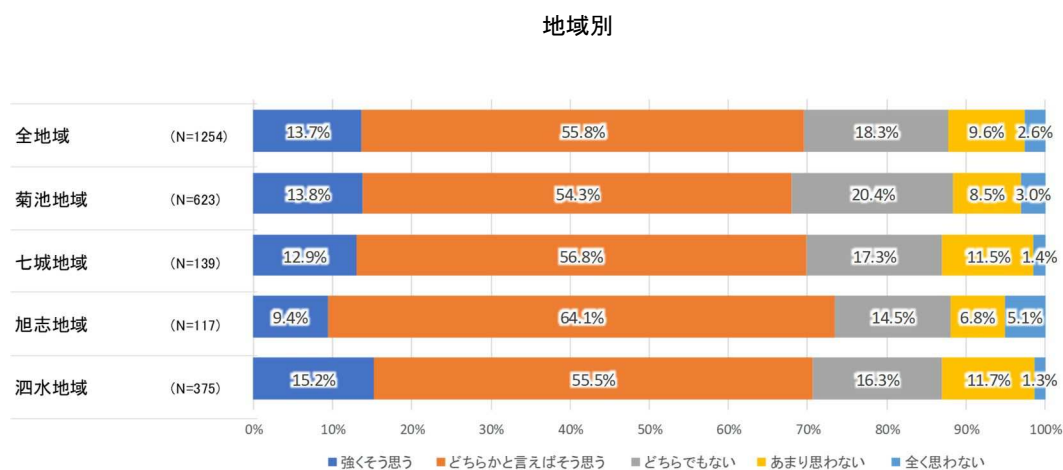
幸福度についてみると、「強くそう思う」が 13.8%、「どちらかと言えばそう思う」が 55.6%となっており、“そう思う”（「強くそう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）という回答が 69.4%となっている。

現在、幸福だと思うか（○は1つ）



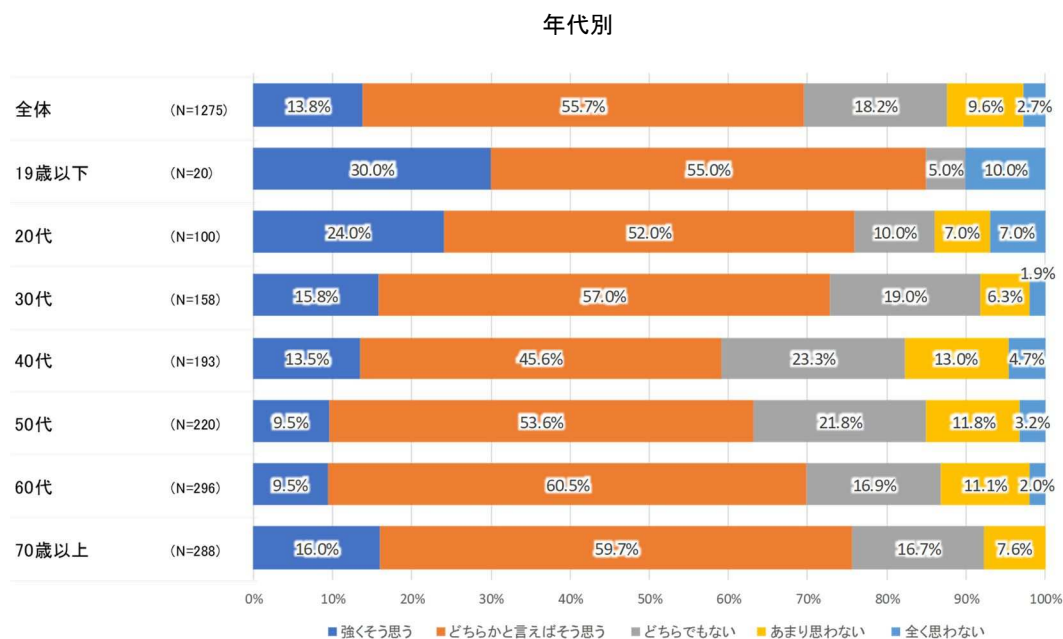
(2) 幸福度について（地域別）

現在、幸福だと思うかについて地域別にみると、すべての地域で「どちらかといえば
そう思う」が最も高くなっている。また、「そう思う」という回答が旭志地域で 73.5%と
最も高く、次いで泗水地域の 70.7%、七城地域の 69.7%となっている。



(3) 幸福度について（年代別）

現在、幸福だと思うかについて年代別にみると、すべての年代で「どちらかといえば
そう思う」が最も高くなっている。また、「そう思う」という回答が 19 歳以下で 85.0%
と最も高く、次いで 20 代の 76.0%、70 歳以上の 75.7%となっている。

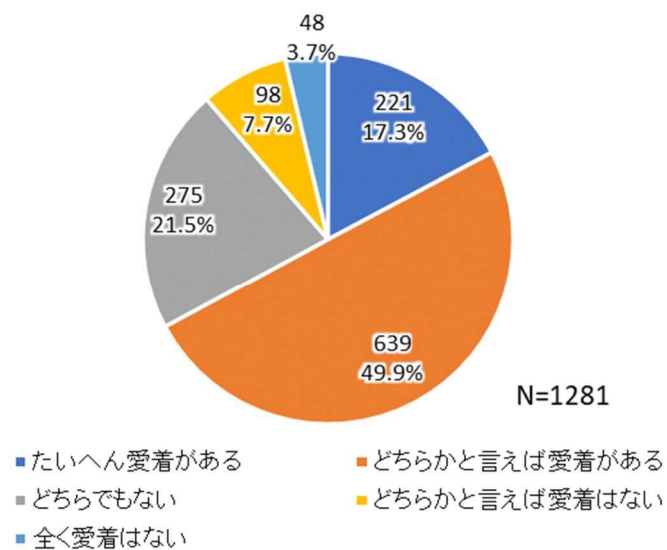


5. 郷土への愛着について

(1) 郷土への愛着について（全体）

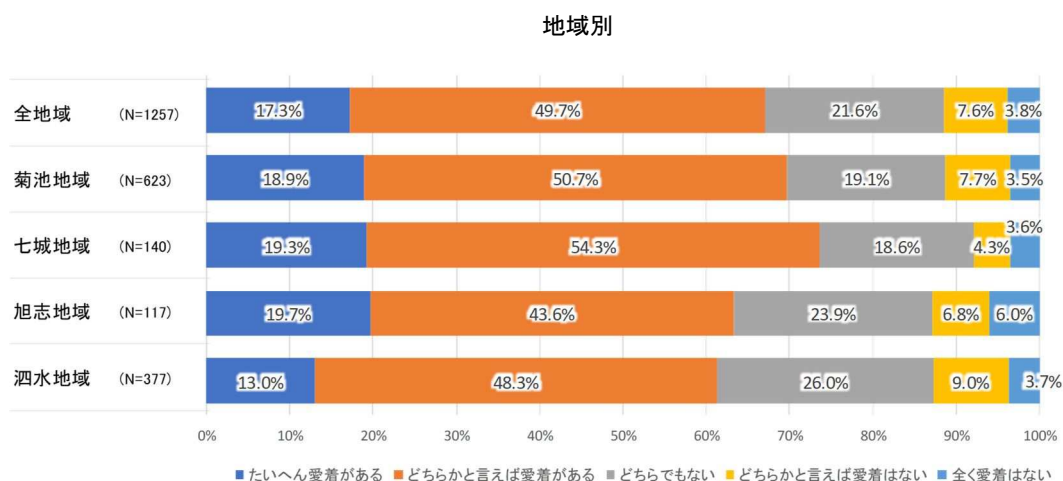
郷土への愛着についてみると、「たいへん愛着がある」が 17.3%、「どちらかと言えば愛着がある」が 49.9%となっており、“愛着がある”（「たいへん愛着がある」と「どちらかと言えば愛着がある」の合計）という回答が 67.2%となっている。

菊池市に愛着を感じているか（○は1つ）



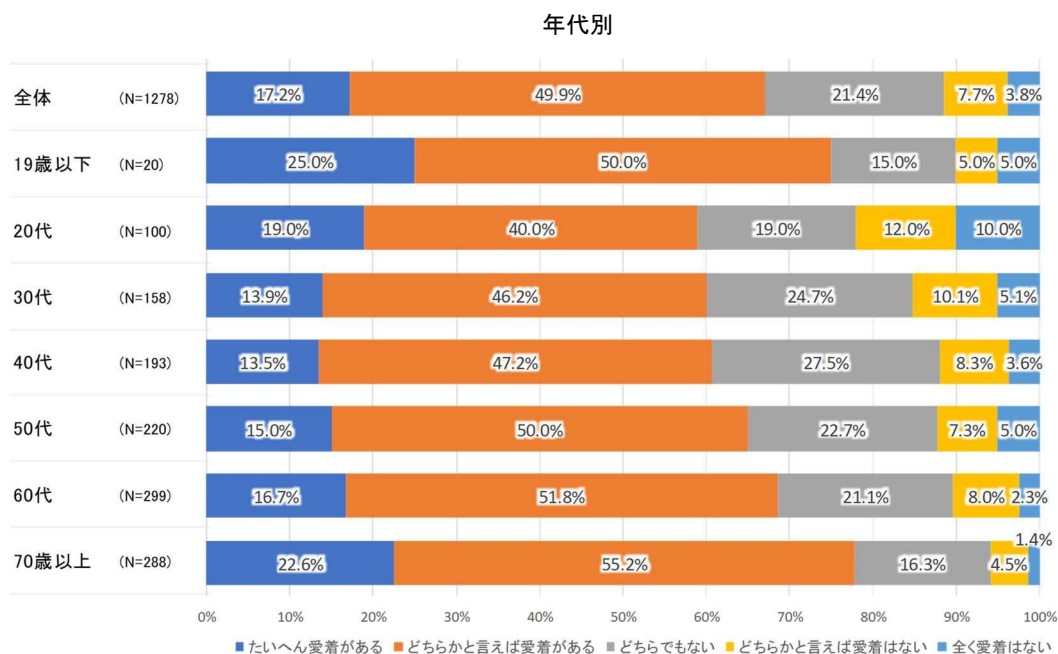
（２）郷土への愛着について（地域別）

菊池市に愛着を感じているかについて地域別にみると、すべての地域で「どちらかと言えば愛着がある」が最も高くなっている。また、“愛着がある”という回答が七城地域で73.6%と最も高く、次いで菊池地域の69.6%、旭志地域の63.3%となっている。



（３）郷土への愛着について（年代別）

菊池市に愛着を感じているかについて年代別にみると、すべての年代で「どちらかと言えば愛着がある」が最も高くなっている。また、“愛着がある”という回答が70歳以上で77.8%と最も高く、次いで19歳以下の75.0%、60代の68.5%となっている。

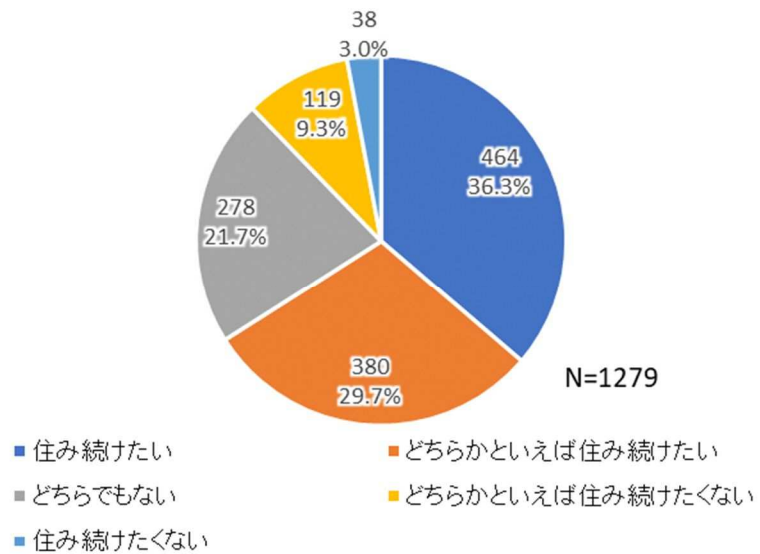


6. 定住意思について

(1) 定住意思について（全体）

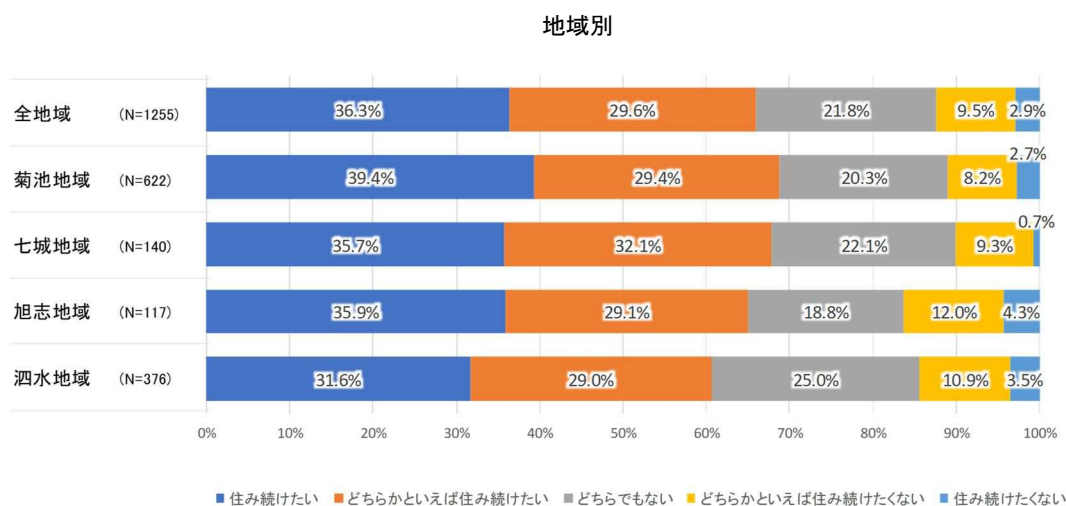
今後も菊池市に住み続けたいと思うかについてみると、「住み続けたい」が 36.3%、「どちらかと言えば住み続けたい」が 29.7%となっており、“住み続けたい”（「住み続けたい」と「どちらかと言えば住み続けたい」の合計）という回答が 66.0%となっている。

今後も菊池市に住み続けたいか（○は1つ）



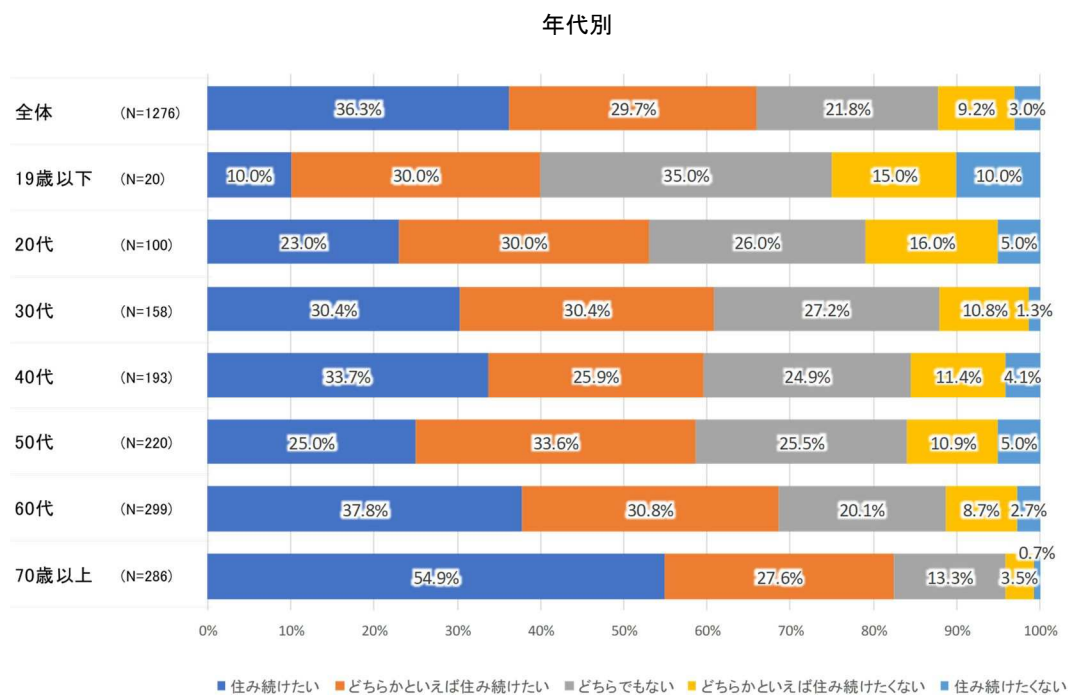
（２）定住意思について（地域別）

今後も菊池市に住み続けたいかについて地域別にみると、すべての地域で「住み続けたい」が最も高くなっている。また、「住み続けたい」という回答が菊池地域で68.8%と最も高く、次いで七城地域の67.8%、泗水地域の65.0%となっている。



（３）定住意思について（年代別）

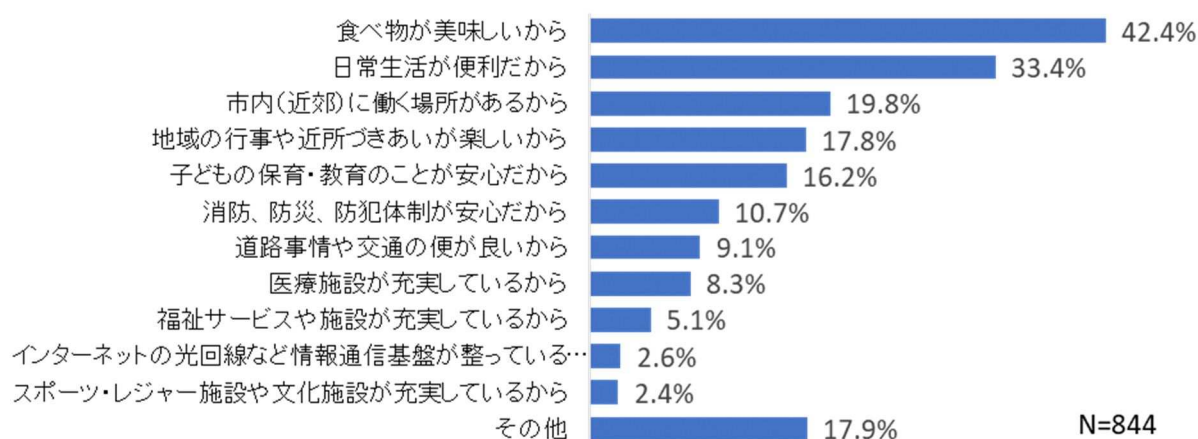
今後も菊池市に住み続けたいかについて年代別にみると、「住み続けたい」という回答が70歳以上で82.5%と最も高く、次いで60代の68.6%、30代の60.8%となっている。



（４）“住み続けたい”という回答の理由について（全体）

今後も菊池市に“住み続けたい”（「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」の合計）という回答の理由についてみると、「食べ物が美味しいから」が 42.4%と最も高く、次いで「日常生活が便利だから」が 33.4%、「市内（近郊）に働く場所があるから」が 19.8%となっている。

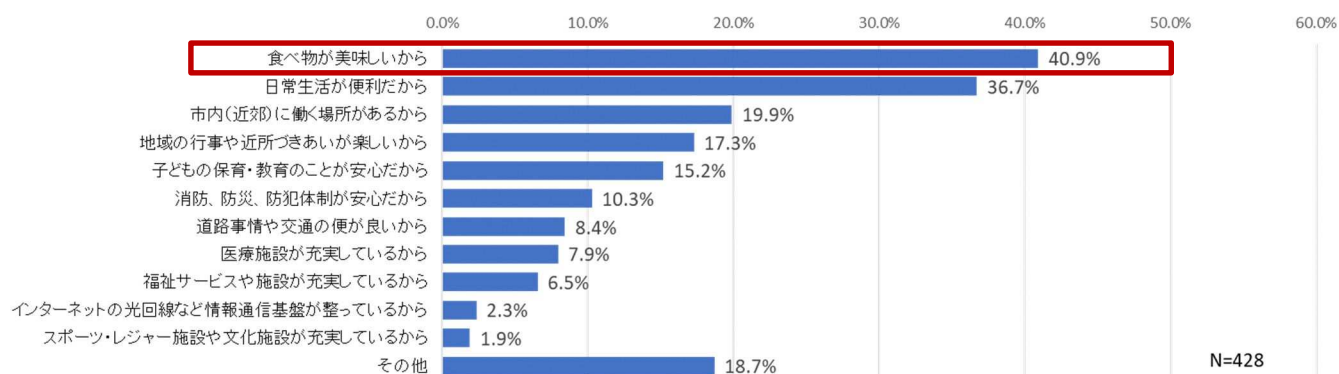
“住み続けたい”と回答した主な理由（〇は３つまで）



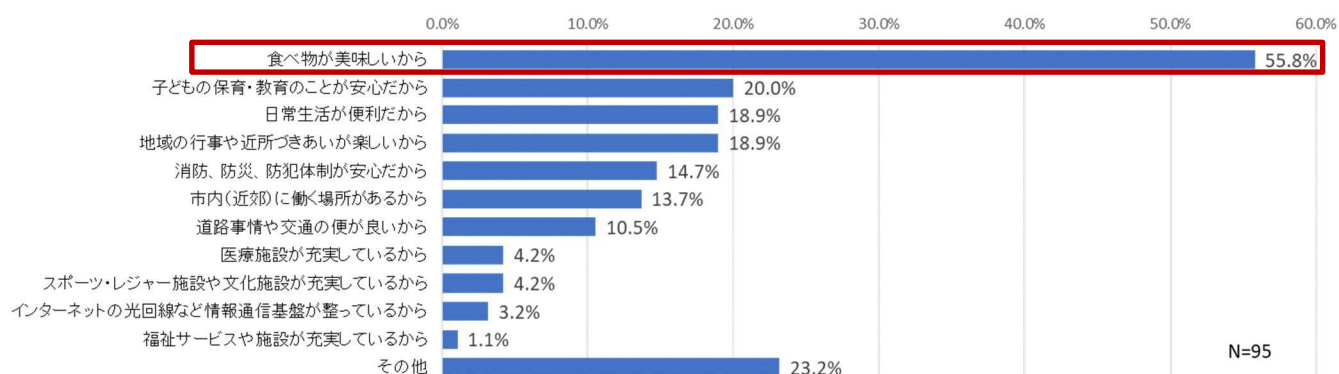
(5) “住み続けたい”という回答の理由について（地域別）

今後も菊池市に“住み続けたい”という回答の理由を地域別でみると、いずれの地域でも「食べ物が美味しいから」が最も高くなっている。

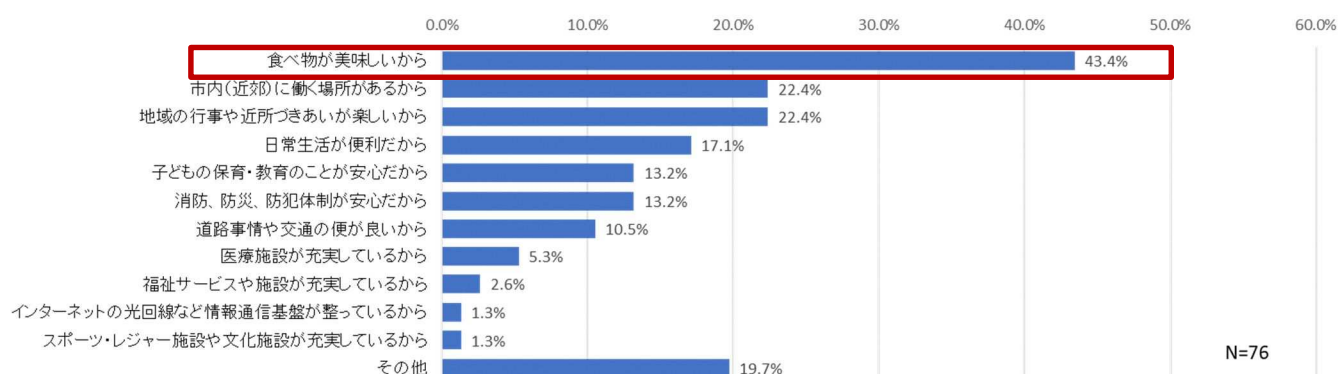
菊池地域



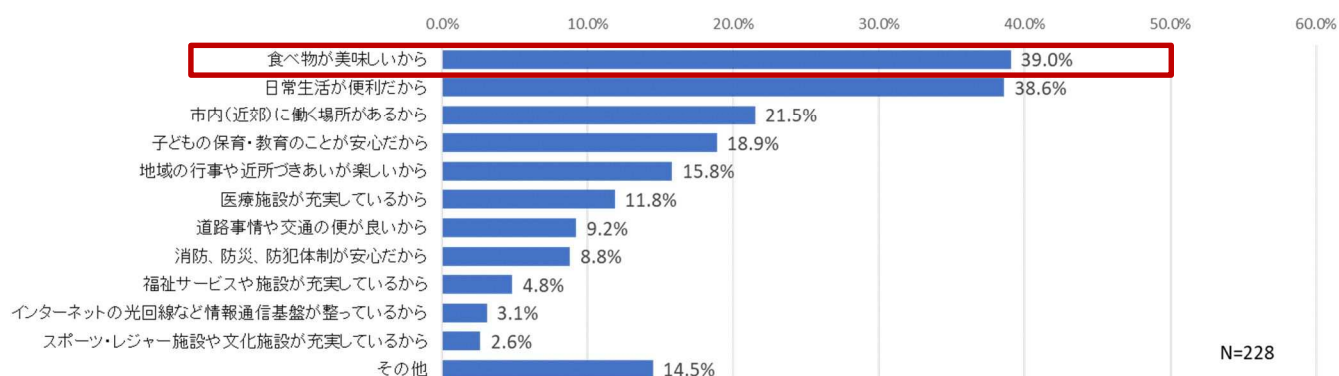
七城地域



旭志地域

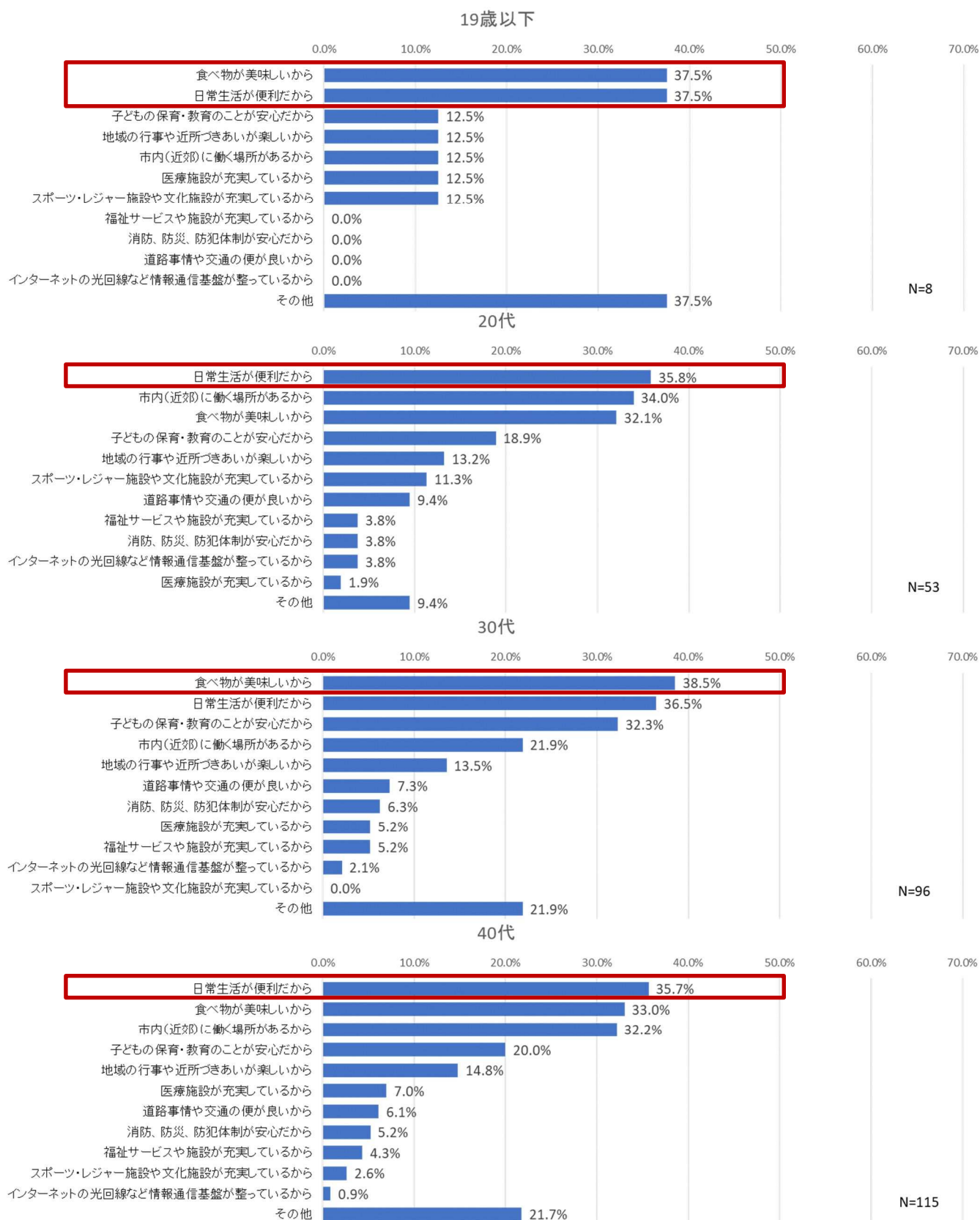


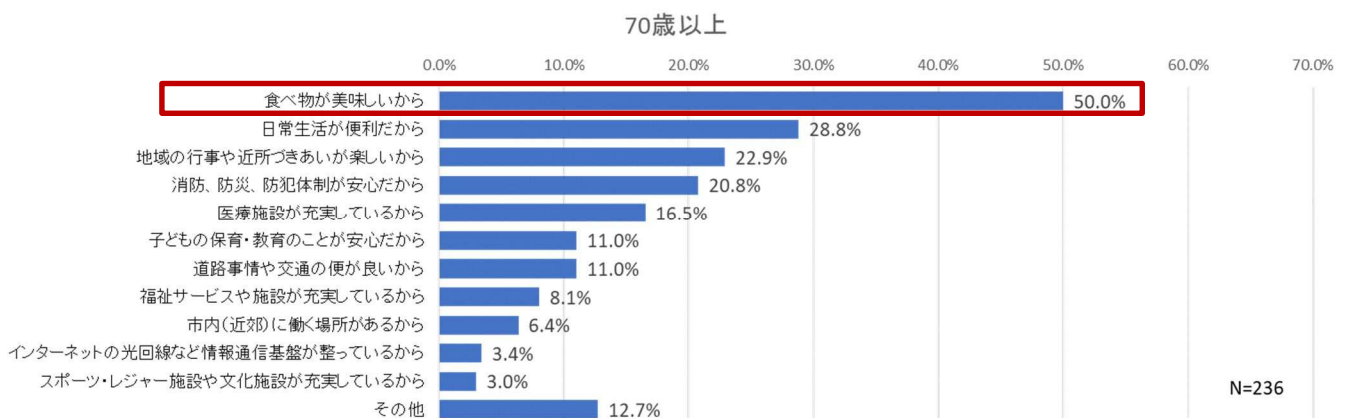
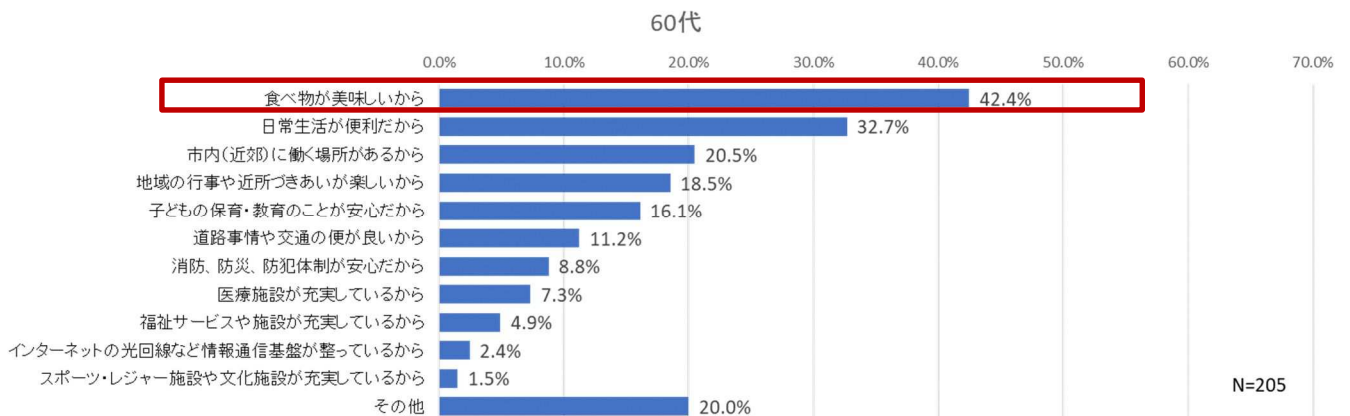
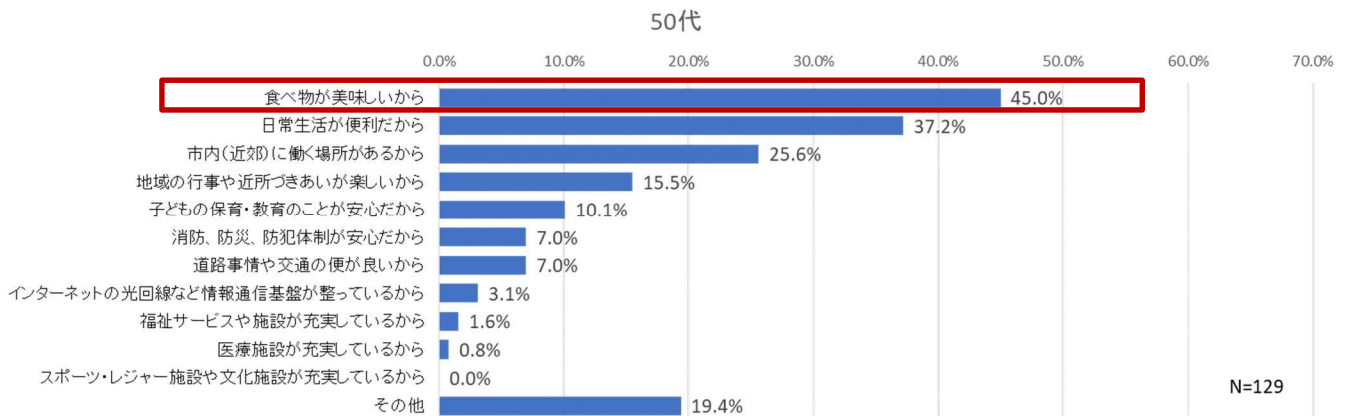
泗水地域



(6) “住み続けたい”という回答の理由について（年代別）

今後も菊池市に“住み続けたい”という回答の理由を年代別でみると19歳以下、20代、40代で「日常生活が便利だから」が最も高く、19歳以下、30代、50代、60代、70歳以上で「食べ物が美味しいから」が最も高くなっている。

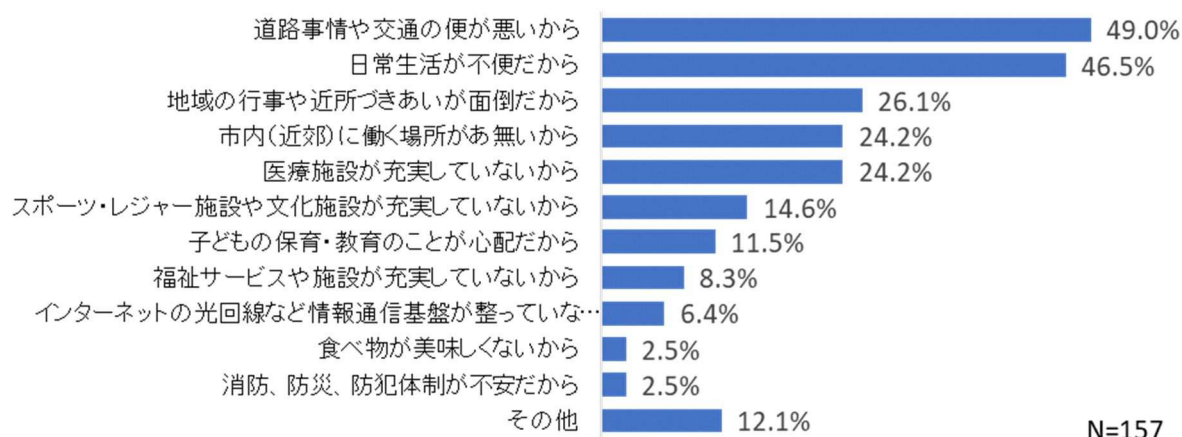




(7) “住み続けたくない” という回答の理由について (全体)

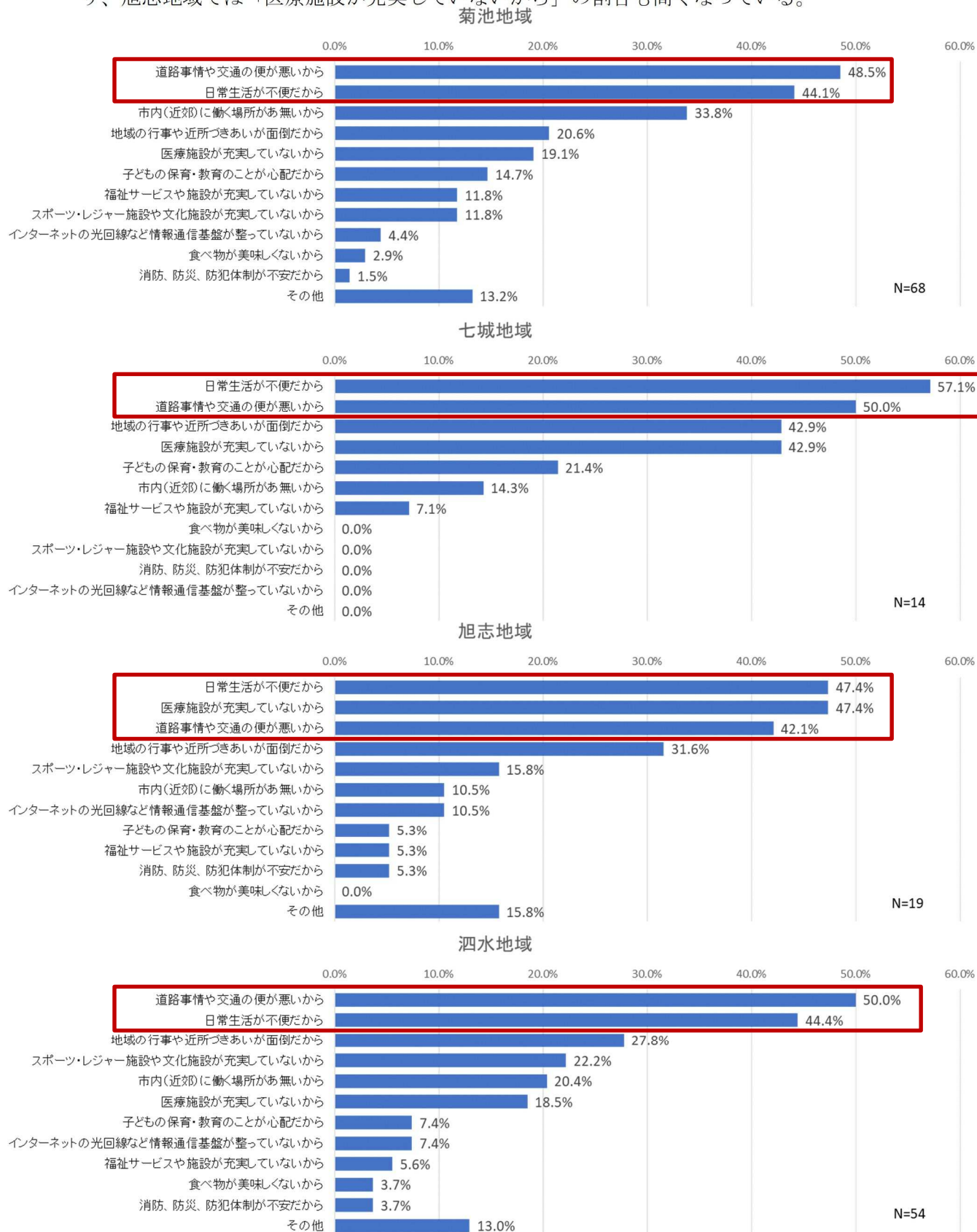
菊池市に“住み続けたくない”(「住み続けたくない」と「どちらかといえば住み続けたくない」の合計) という回答の理由についてみると、「道路状況や交通の便が悪いから」が 49.0%と最も高く、次いで「日常生活が不便だから」が 46.5%となっている。

“住み続けたくない” と回答した主な理由 (〇は3 つまで)



(8) “住み続けたくない” という回答の理由について（地域別）

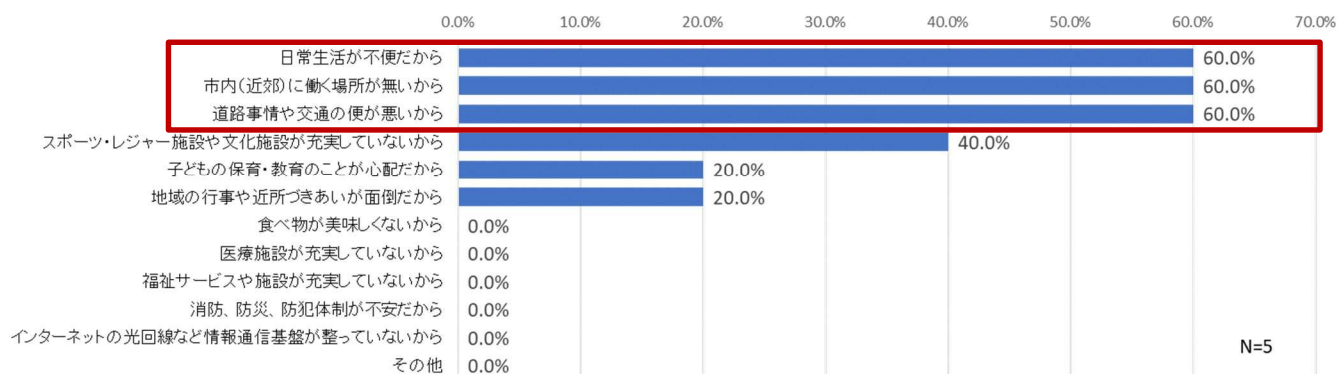
菊池市に“住み続けたくない”という回答の理由を地域別でみると、いずれの地域でも「日常生活が不便だから」、「道路事情や交通の便が悪いから」の割合が高くなっており、旭志地域では「医療施設が充実していないから」の割合も高くなっている。



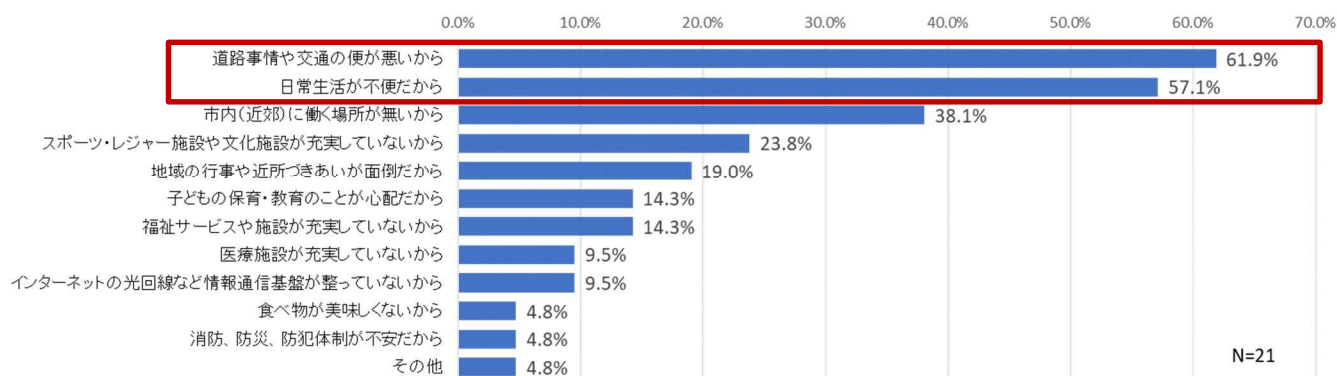
(9) “住み続けたくない” という回答の理由について（年代別）

菊池市に“住み続けたくない”という回答の理由を年代別でみると、いずれの年代でも「日常生活が不便だから」、「道路事情や交通の便が悪いから」の割合が高くなっている。

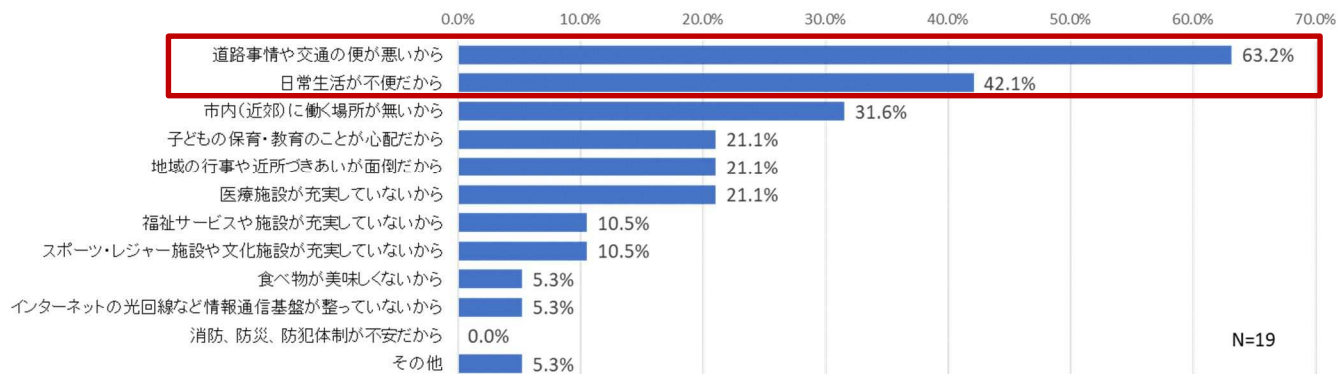
19歳以下



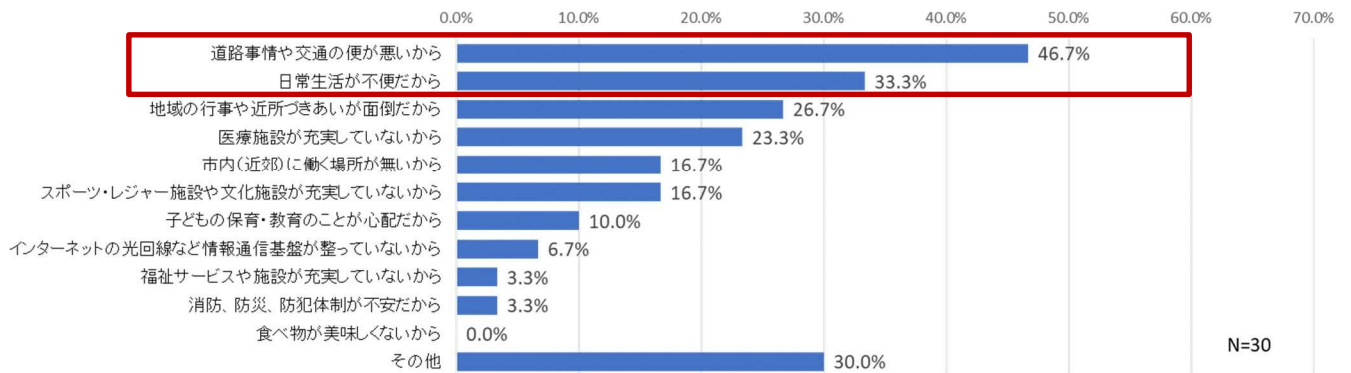
20代



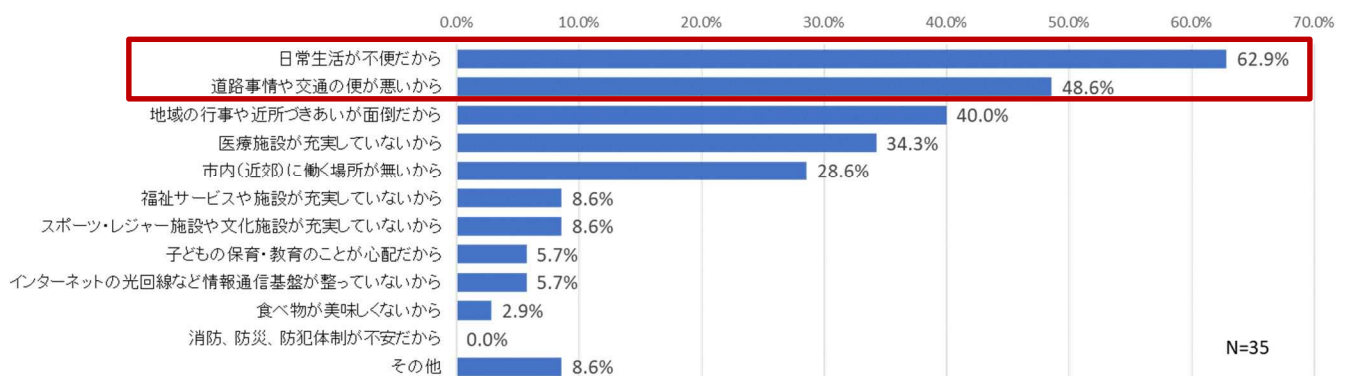
30代



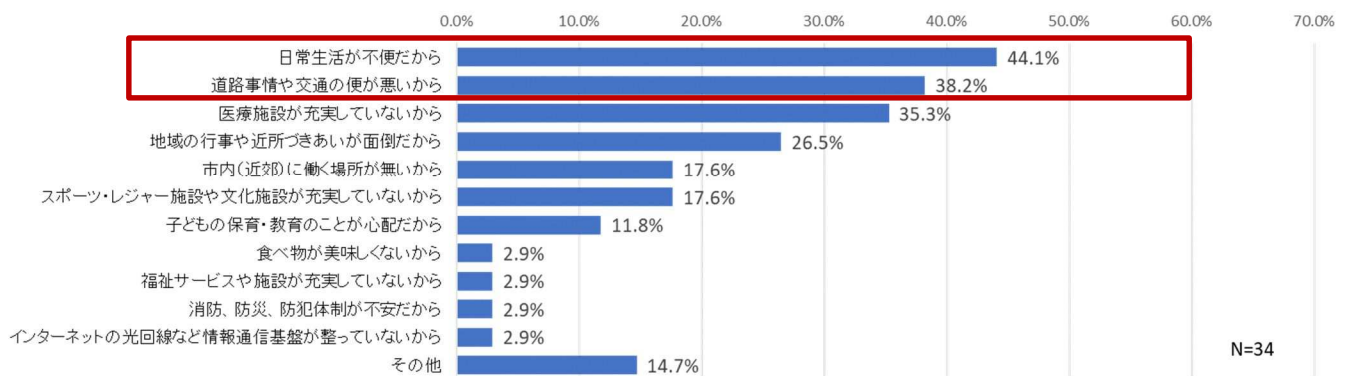
40代



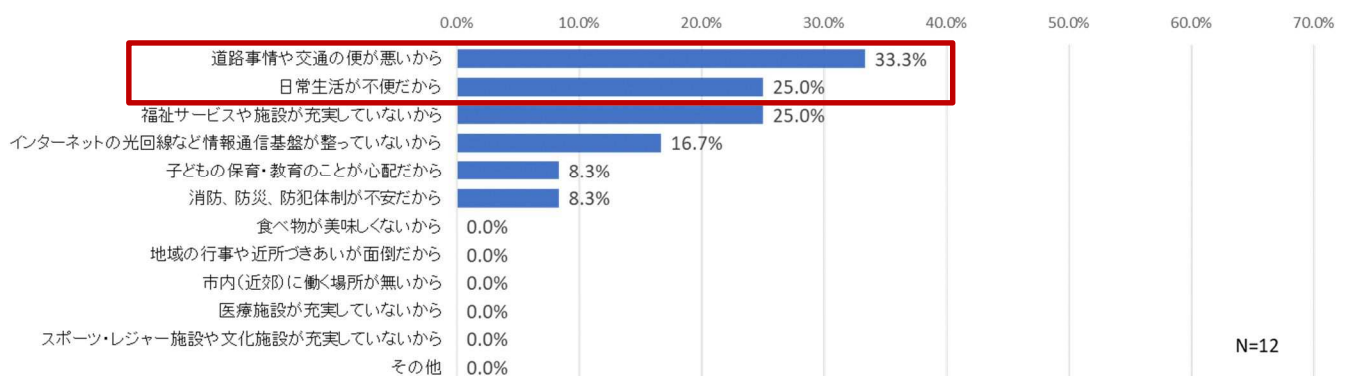
50代



60代



70歳以上

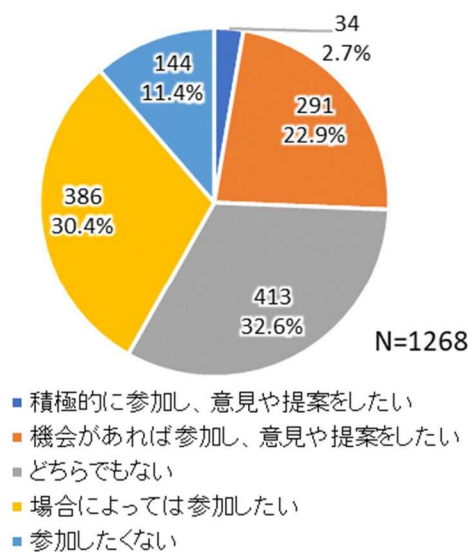


7. 市民参画について

(1) 市民参画について（全体）

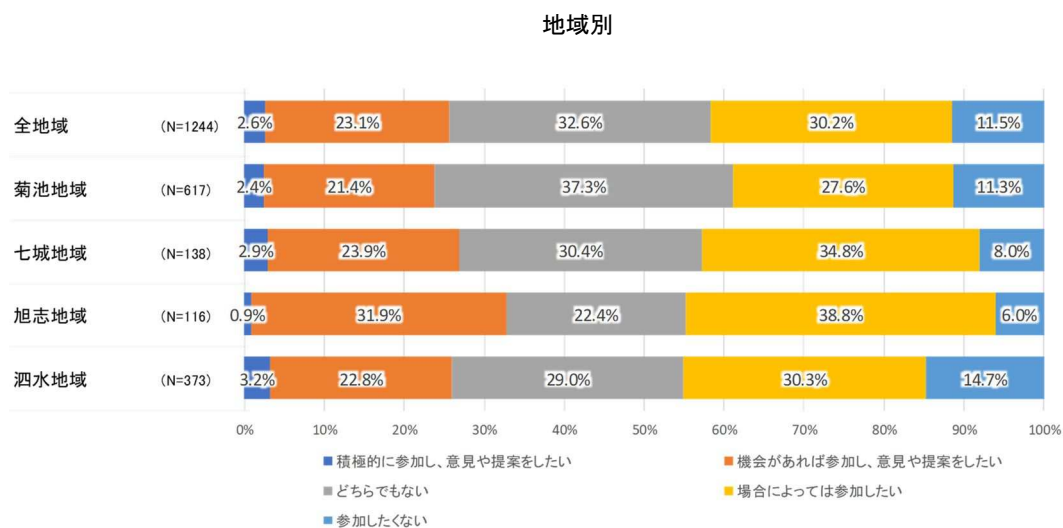
市民のまちづくり活動への参加意向についてみると、「場合によっては参加したい」が30.4%、「機会があれば参加し、意見や提案をしたい」が22.9%、「積極的に参加し、意見や提案をしたい」が2.7%となっている。

まちづくり活動にどの程度参加したいか（〇は1つ）



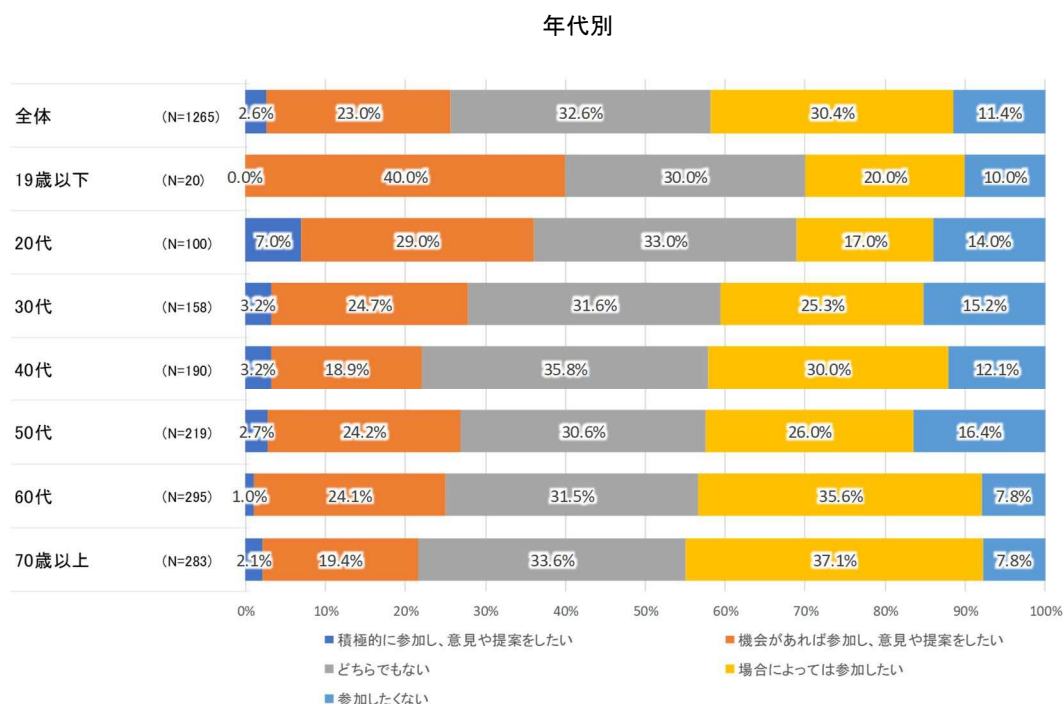
（２）市民参画について（地域別）

まちづくり活動に参加したいかという質問の回答を地域別でみると、旭志地域、七城地域、泗水地域で「場合によっては参加したい」が最も高くなっている。



（３）市民参画について（年代別）

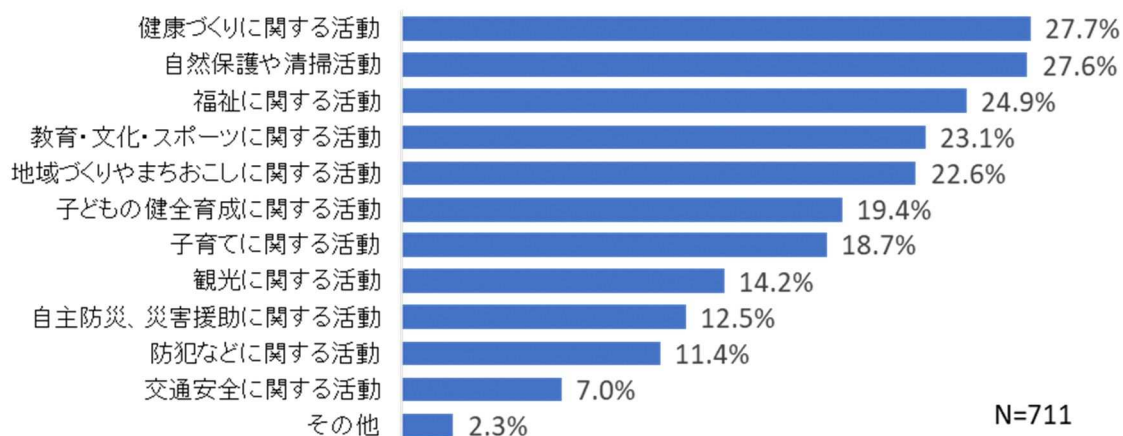
まちづくり活動に参加したいかという質問の回答を年代別にみると、60代、70歳以上の世代で「場合によっては参加したい」が最も高い。



(4) 参加したいまちづくり活動（全体）

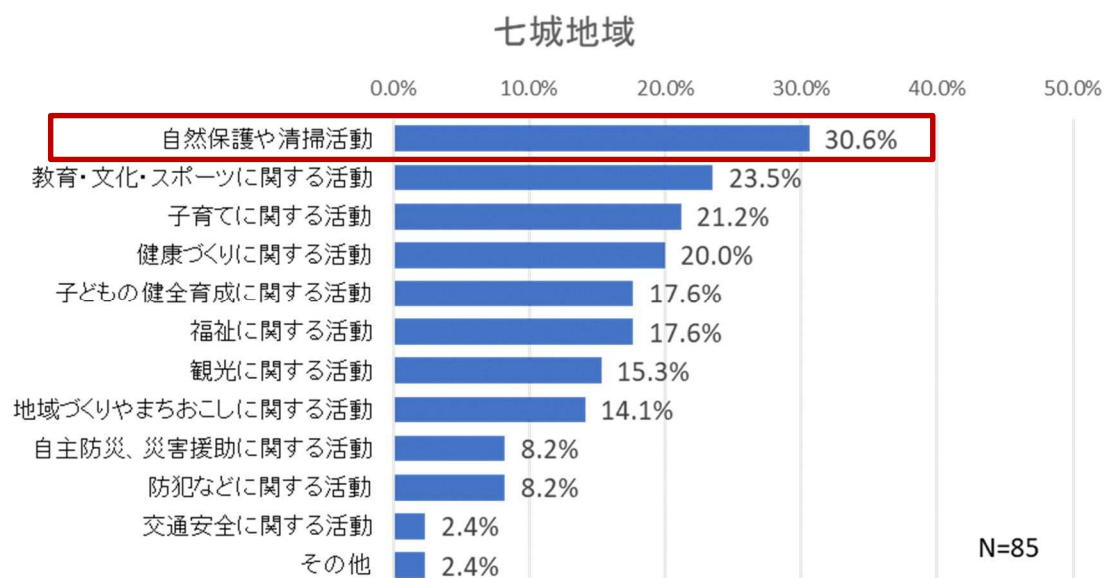
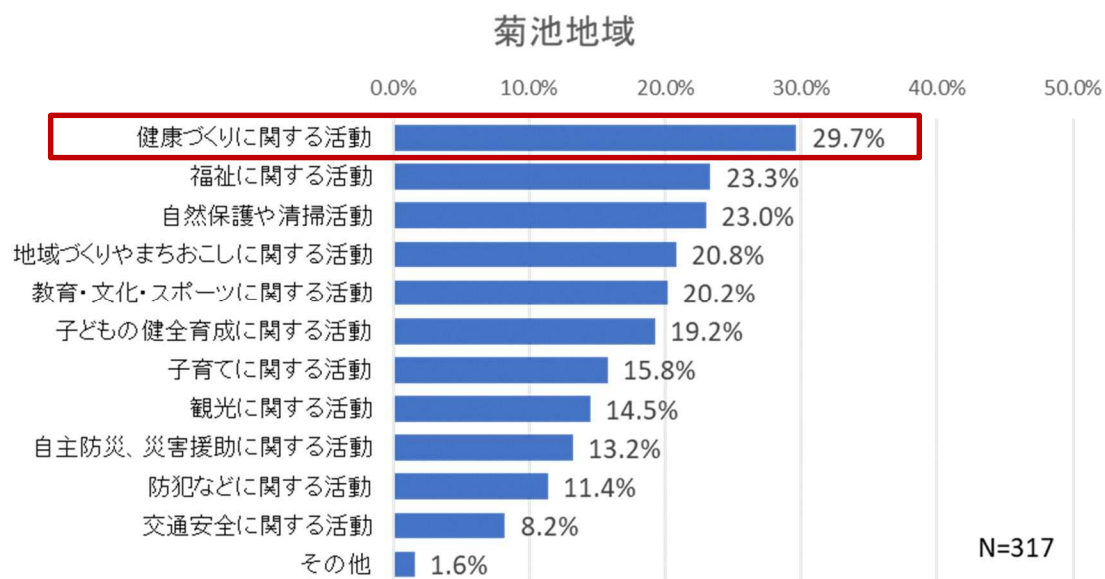
参加したいまちづくり活動についてみると、「健康づくりに関する活動」が27.7%と最も高く、次いで「自然保護や清掃活動」が27.6%、「福祉に関する活動」が24.9%となっている。

どのようなまちづくり活動に参加したいか（あてはまるものすべてに○）

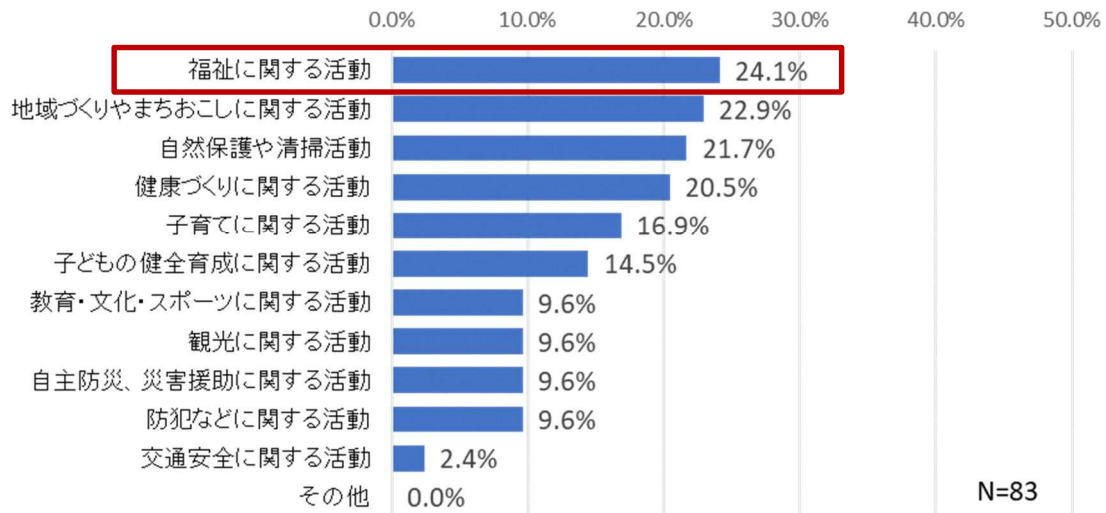


(5) 参加したいまちづくり活動（地域別）

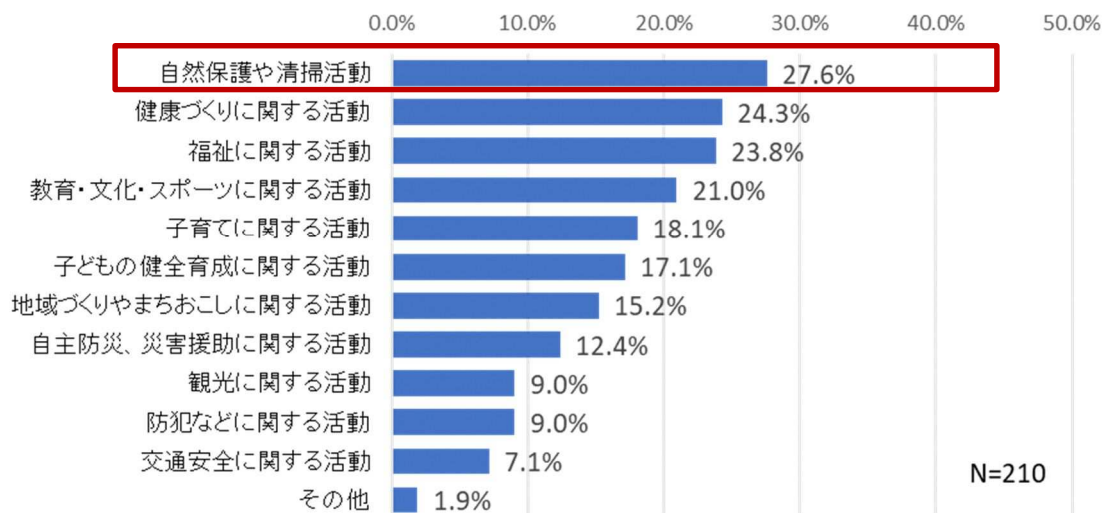
参加したいまちづくり活動を地域別でみると、七城地域と泗水地域では「自然保護や清掃活動」、菊池地域では「健康づくりに関する活動」、旭志地域では「福祉に関する活動」が高い割合を占めた。



旭志地域

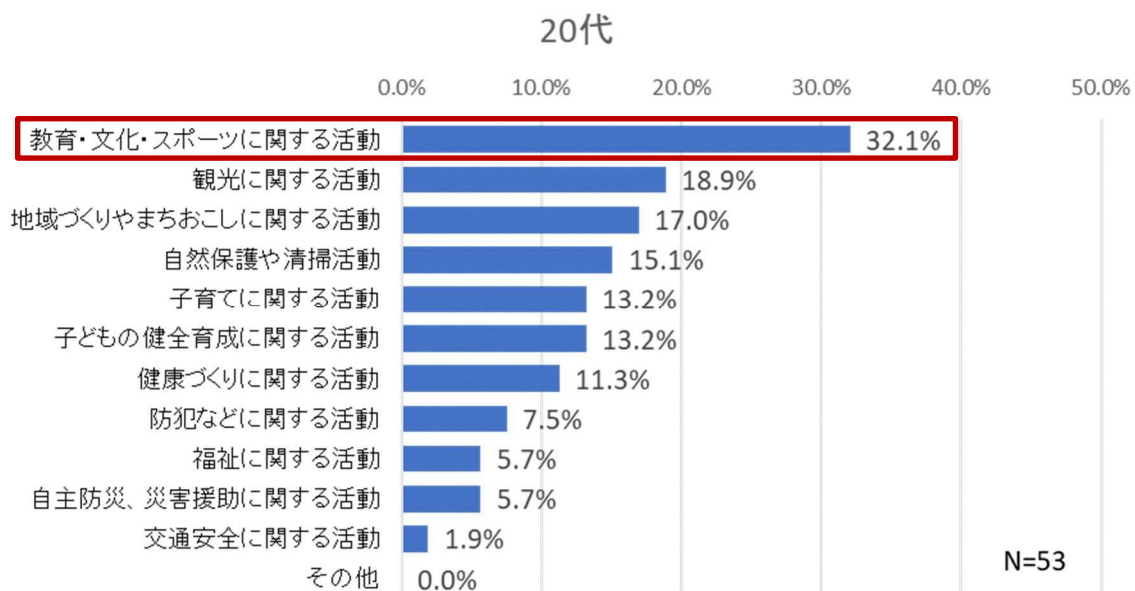
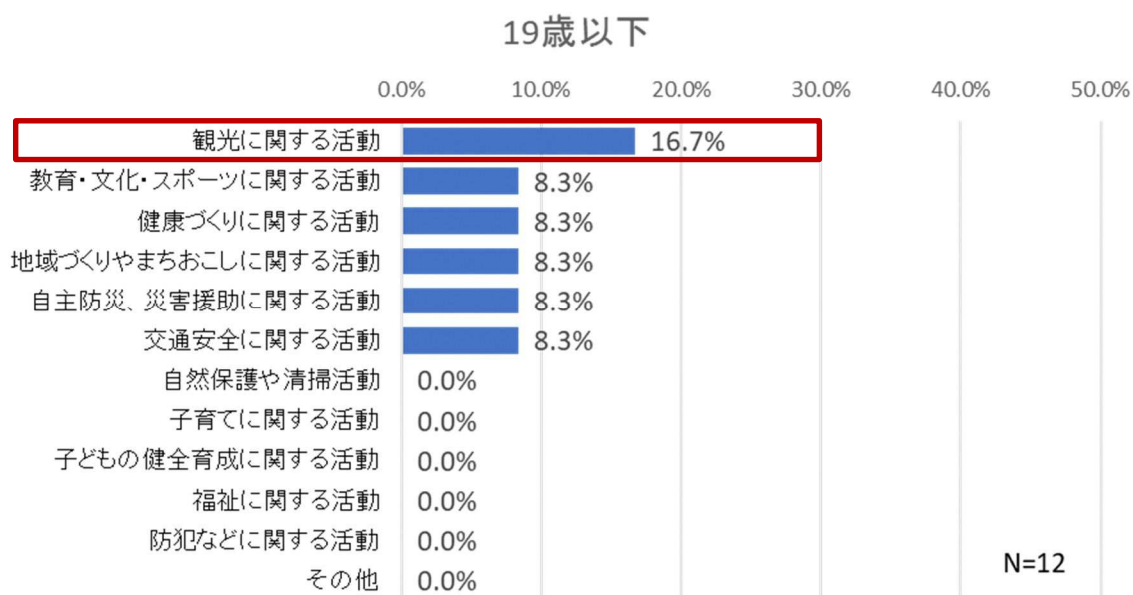


泗水地域

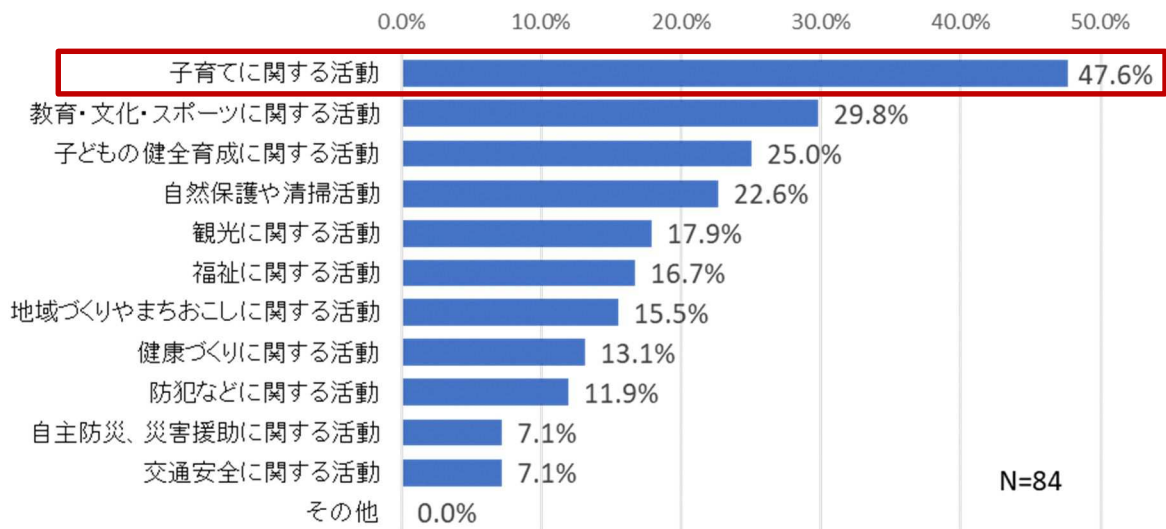


(6) 参加したいまちづくり活動（年代別）

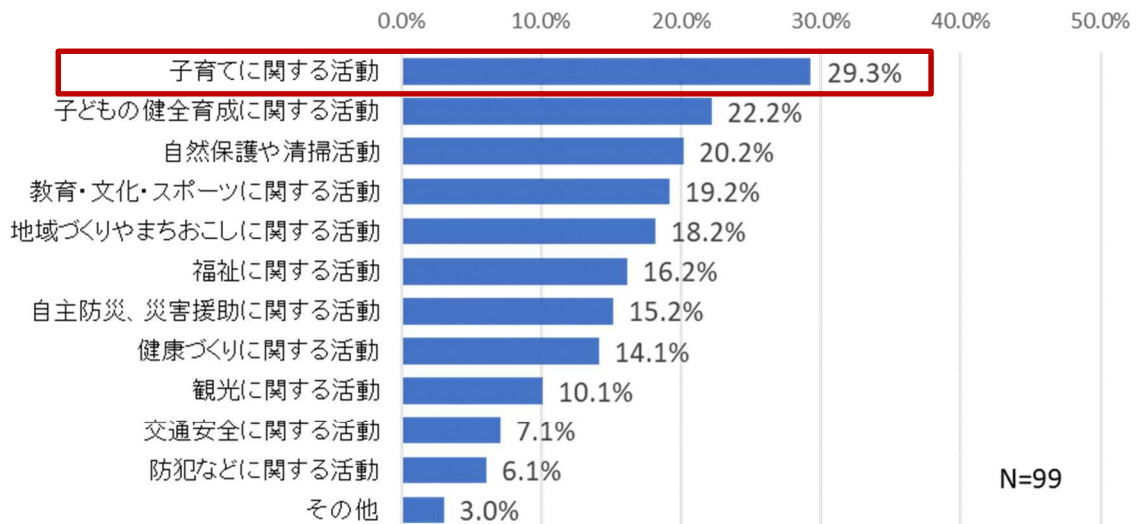
参加したいまちづくり活動を年代別でみると、30代、40代で「子育てに関する活動」の割合が最も高く、50代以上では「福祉に関する活動」、「自然保護や清掃活動」、「健康づくりに関する活動」の割合が高くなっている。



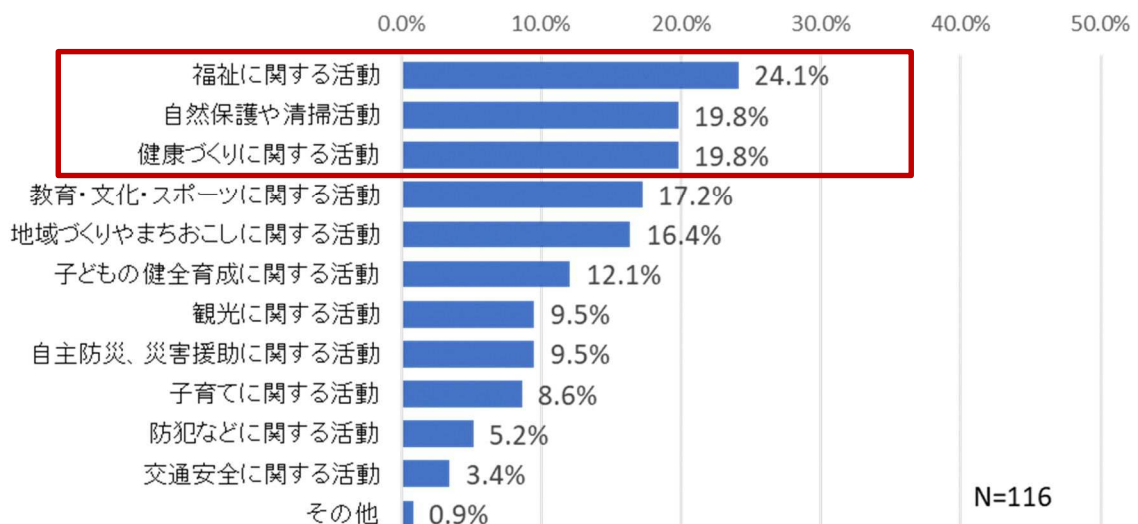
30代



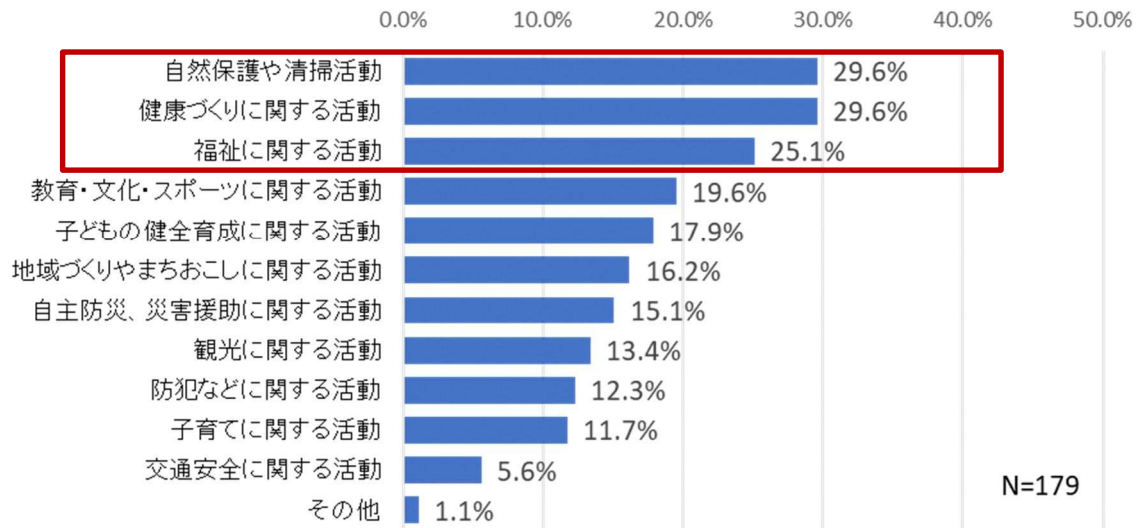
40代



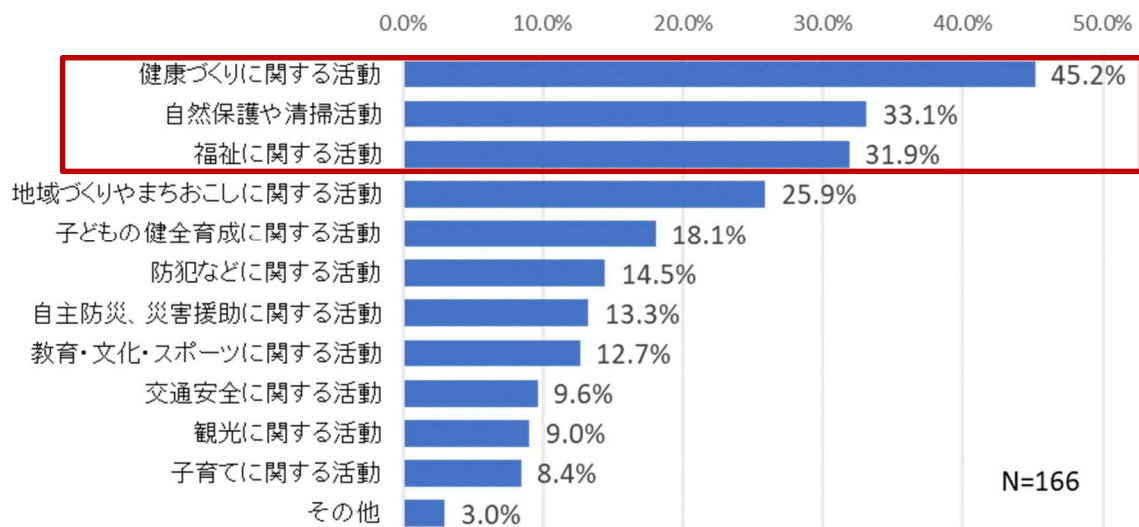
50代



60代



70歳以上

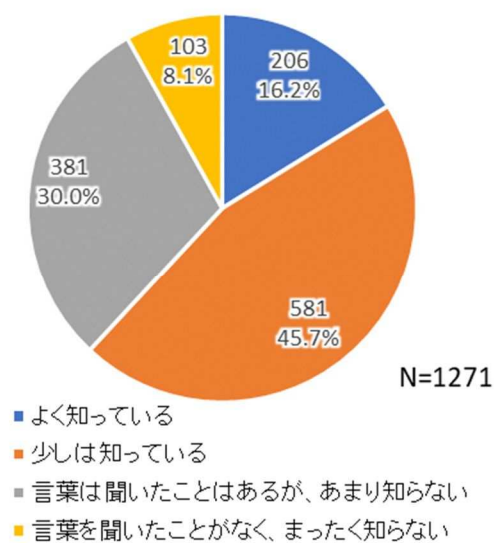


8. SDGsについて

(1) SDGsの認知度（全体）

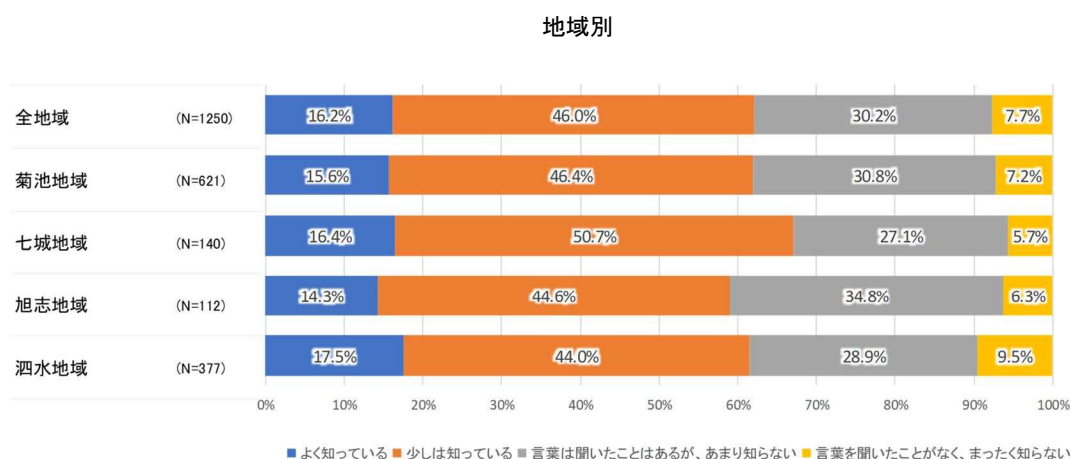
市民のSDGsの認知度についてみると、「よく知っている」が16.2%、「少しは知っている」が45.7%となっており、「知っている」（「よく知っている」と「少しは知っている」の合計）という回答が61.9%となっている。

SDGsを知っているか（〇は1つ）



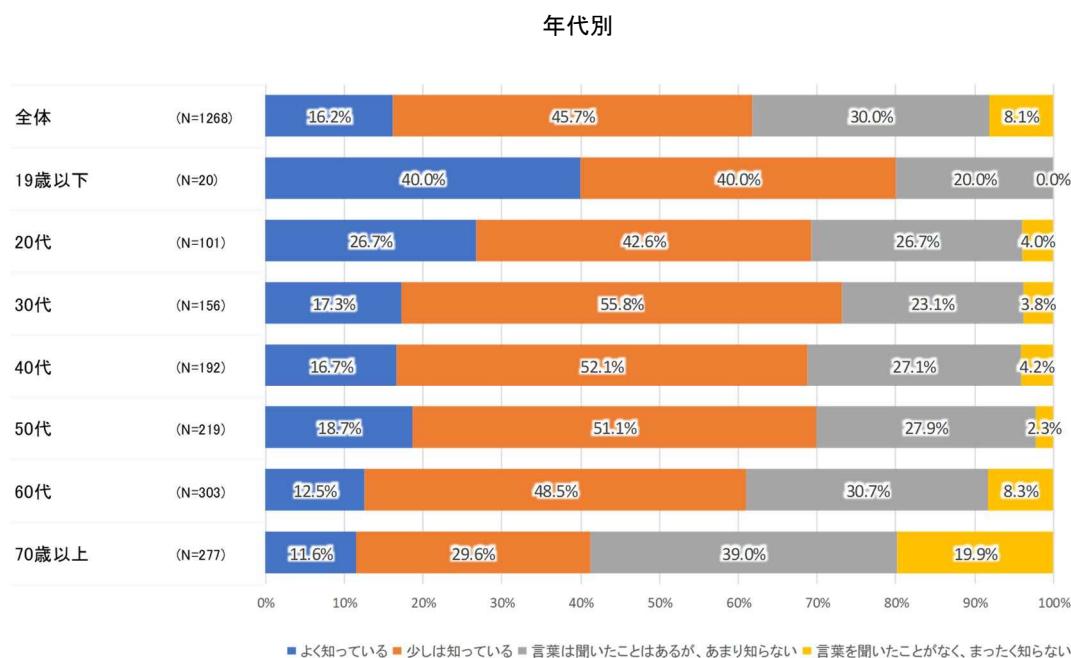
(2) SDGsの認知度（地域別）

SDGsの認知度を地域別にみると、七城地域の“知っている”の割合が67.1%と最も高い。



(3) SDGsの認知度（年代別）

SDGsの認知度を年代別にみると、19歳以下の“知っている”の割合が80.0%と最も高く、次いで30代が73.1%、50代が69.8%となっている。

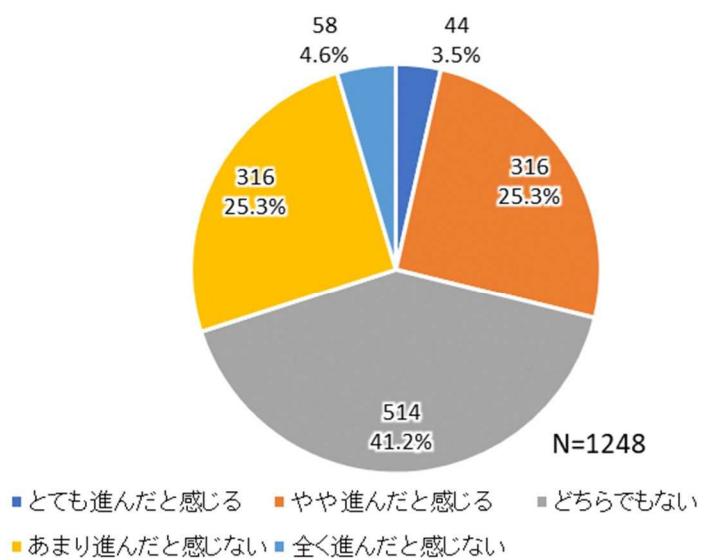


9. 多文化共生について

(1) 多文化共生について（全体）

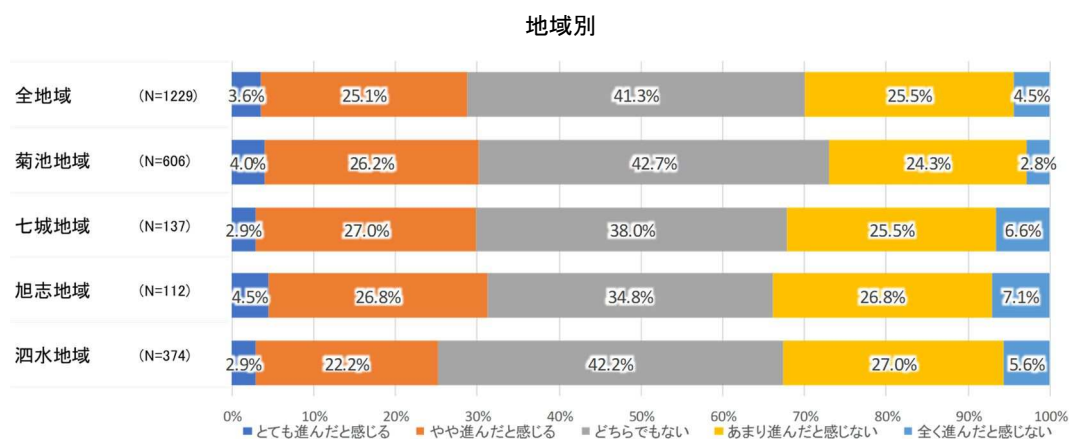
菊池市の多文化共生が進んだと感じるかについてみると、「とても進んだと感じる」が3.5%、「やや進んだと感じる」が25.3%となっており、“進んだと感じる”（「とても進んだと感じる」と「やや進んだと感じる」の合計）という回答が28.8%となっている。

菊池市の多文化共生が進んだと感じるか（〇は1つ）



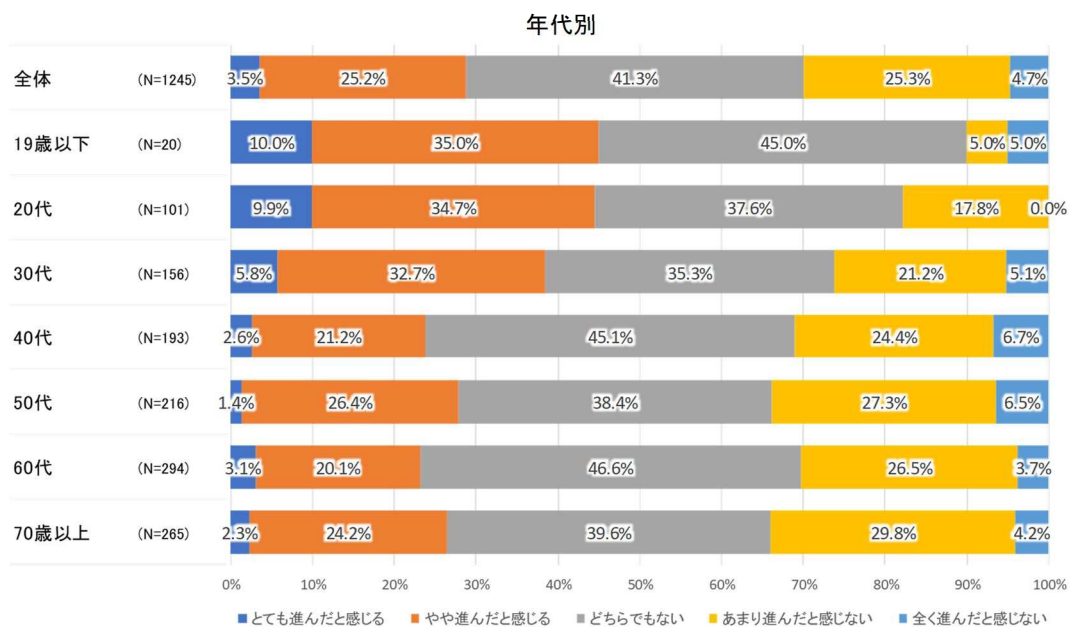
（２）多文化共生について（地域別）

菊池市の多文化共生が進んだと感じるかについて地域別にみると、旭志地域で“進んだと感じる”という回答の割合が最も高く 31.3%となっている。



（３）多文化共生について（年代別）

菊池市の多文化共生が進んだと感じるかについて年代別にみると、19歳以下で“進んだと感じる”という回答の割合が最も高く 45.0%となっており、年代が上がるにつれて割合は下がっていく傾向にある。

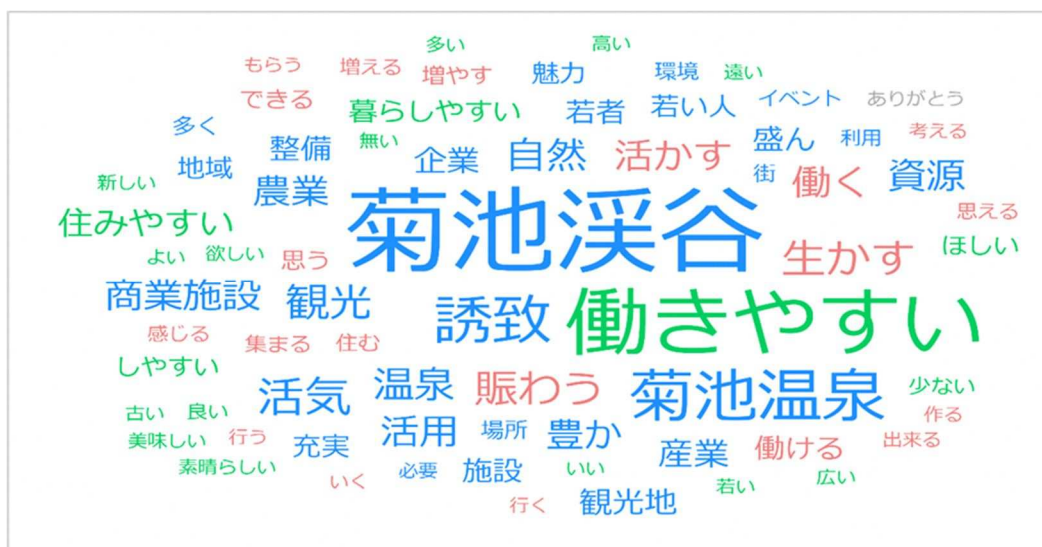


10. 【参考】自由コメント分析

(1)「産業と経済の分野」について理想とする将来像 (回答数: 354 件)

「産業と経済の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントをみると、温泉や観光資源の活用、企業誘致と働く場の充実、交通インフラと公共交通網の整備、子育て支援と若年層の定住促進、地域資源を活用した産業振興等の意見が出ていることがわかる。

【「産業と経済の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントのワードクラウド】



「教育と文化の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントをみると、教育、文化、地域活性化に関する多様な意見が集約されており、地域住民のニーズや期待が反映されている。

[illegible]

「保健と福祉の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントをみると、福祉や生活環境の向上を目指す声が多く、特に高齢者や子どもに対する支援の充実が求められている。地域のつながりや支え合いを重視し、誰もが安心して暮らせる社会を築くことが重要とされている。

[illegible]

「自然環境と安全の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントをみると、農地の保全と自然環境の維持、消防団の活動負担と加入環境の改善、防災意識の向上と訓練の充実、治安の維持と安全対策、地域コミュニティのつながり強化、ゴミ分別と環境保全を重視した具体的な改善策を求めていることがわかる。

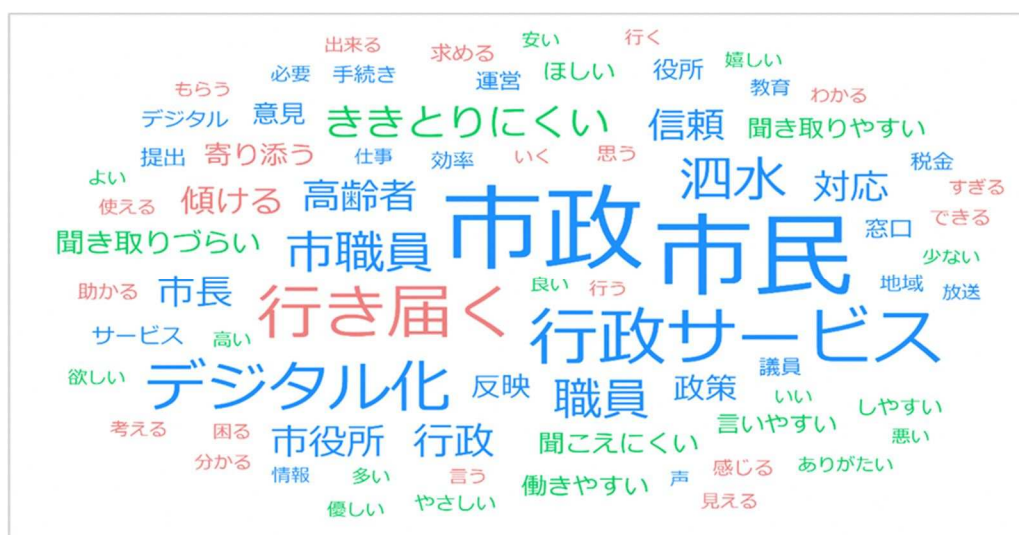
「都市基盤と生活基盤の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントをみると、公共交通の改善、公園や遊び場の充実、高齢者への配慮、住環境の向上、安全な環境の整備を望んでいることがわかる。

悪い 欲しい 多い 運転 便利 利用 ほしい 思う 長い ありがとう
場所 しやすい 生活 環境 暮らしやすい すぎる
充実 路線バス 必要 良い
過ごせる 遊べる 快適 行く 車 公共 不便 し易い
早い 広い 移住 いく 子ども 高齢者 遊具 増える 困る
できる 少ない 交通 公園 暮らせる 整備 遊ぶ 作る
いい 街 施設 出来る
安い 増やす あいのりタクシー 安心 行ける
感じる 移動 遠い 地区 住みやすい
考える 使える 公共交通機関 よい 病院 思える 住む バス 道路 ひどい 高い 強い

(6) 「政策推進の分野」について理想とする将来像（回答数：169 件）

「政策推進の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントをみると、行政に対する市民の期待や不満が表現されており、より良い市政運営のための具体的な提案が求められている。

【「政策推進の分野」について理想とする将来像に関する自由コメントのワードクラウド】



(7) SDGs達成に向けて実施している取組み（回答数：389 件）

SDGs 達成に向けて実施している取組みに関する自由コメントをみると、環境保護や持続可能な生活を実現するために、個々の行動がどのように結びついているかを示す内容となっている。

【SDGs 達成に向けて実施している取組みに関する自由コメントのワードクラウド】



(8) まちづくりを行う上での意見やアイデア (回答数: 379 件)

まちづくりを行う上での意見やアイデアに関する自由コメントをみると、意見は多岐にわたり、交通、地域活性化、子育て支援、多文化共生、市政への期待が主なテーマとして浮かび上がっている。

【まちづくりを行う上での意見やアイデアに関する自由コメントのワードクラウド】

